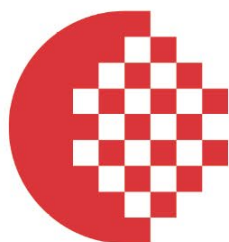


文化庁
令和2年度 第3次補正予算事業
子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業

募集要項



文化庁

令和3年4月

文化庁参事官(芸術文化担当)付 学校芸術教育室

目次

第1章	「子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業」事業概要	P.1-P.7
第2章	申請に関する留意事項	P.8-P.15
第3章	申請書類	P.16-P.28
資料	(参考1) 【学校による提案型】【文化施設等活用型】 分野(大項目・中項目)一覧	P.29
資料	(別表1) 【プログラム選択型】プログラム一覧	P.30-P.44
資料	(別表2) 片道100キロメートル未満の区間 の鉄道における特別料金の支給対象	P.45-P.48
資料	(参考2) 【様式2-2】【様式4-2】 別添見積書任意様式	P.49

■ 事業全般、申請書類等に関する問合せ先：株式会社近畿日本ツーリスト首都圏

本事業は、文化庁から株式会社近畿日本ツーリスト首都圏に事務を委託して実施します。
問合せは下記にお願いします。

株式会社近畿日本ツーリスト首都圏

「子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業」担当宛

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 8-14-24 西新宿KFビル 301

(KNT ビジネススクリエイト内)

TEL：0570-064-752 (平日 10:00-17:00)

Email：kodomoshien@gp.knt.co.jp

事業専用HP URL： <http://www.kodomogeijutsu.go.jp/>

■ 各地域ごとの締め切りや提出先についての問合せ先：都道府県等担当部局

※ 本事業の募集においては、各学校からの申請書類の取りまとめを都道府県・政令指定都市に
お願いしています。提出先及び締め切り日、ならびに地域の状況等については、都道府県・
政令指定都市へ問合せくださるようお願いいたします。

1. 事業概要

新型コロナウイルス感染症の影響下において、学校内外で子供たちが文化芸術の鑑賞や体験・修得をする機会が多く失われております。このため、学校等において実演芸術等をはじめとする多様な文化芸術の鑑賞・体験が享受できる機会を提供することを目的とします。

2. 募集区分

「学校による提案型」「プログラム選択型」「文化施設等活用法」の3つの区分を設置し、学校が希望する取り組みを支援します。

(1) 学校による提案型

学校が希望するアーティストや芸術団体等による鑑賞・体験教室の開催を支援します。

学校が希望するアーティストや芸術団体等による鑑賞・体験教室の開催支援	
対象	小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校（前期）、特別支援学校
会場	教室、体育館等の学校施設等
講師等	学校が希望するアーティストや芸術団体等
学校による提案型	<p>対象分野</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 音楽（ピアノ、声楽、弦楽器、パーカッション、管楽器など） 2. 演劇（現代劇、ミュージカル、人形劇など） 3. 舞踊（バレエ、現代舞踊、身体表現など） 4. 大衆芸能（落語、講談、漫才、浪曲など） 5. 美術（洋画、日本画、版画、彫刻、書、写真など） 6. 伝統芸能（歌舞伎、能楽、人形浄瑠璃、日本舞踊、和太鼓、箏、三味線など） 7. 文学（俳句、朗読など） 8. 生活文化（囲碁、将棋、華道、茶道、和装、食文化など） 9. メディア芸術（メディアアート、映画、アニメーション、マンガなど） <p>注）上記以外の分野でも、子供たちに文化芸術活動の素晴らしさを伝えることができるものであれば、実施可能です。</p>

(2) プログラム選択型

文化庁事業「文化芸術による子供育成総合事業」において特に学校からの実施希望が多い3分野（「音楽（オーケストラ・室内楽）」、「演劇（児童劇）」、「伝統芸能（能楽）」）及び令和2年度より小学校でプログラミング教育が必修化されたことやGIGAスクール構想の実現に向けて親和性の高い「メディア芸術」の計4分野について、各分野統括団体等の協力により、子供たちに質の高い文化芸術の魅力や多様性を伝えるプログラムの中から学校等が選択するものの実施を支援します。

本事業において紹介する鑑賞・体験プログラムの実施支援		
プログラム 選択型	対象	小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校（前期）、特別支援学校
	会場	教室、体育館等の学校施設等
	講師等	下記4分野の鑑賞・体験プログラムを実施する団体（P.30～P.44）
	対象分野	1. 音楽（オーケストラ・室内楽） 2. 演劇（児童劇） 3. 伝統芸能（能楽） 4. メディア芸術

(3) 文化施設等活用型

学校が希望する文化施設等において、アーティストやエドューケーター等が協力することにより、より効果的な鑑賞・体験となるよう工夫された取り組みを支援します。

学校が希望する会場での鑑賞・体験教室の開催支援		
文化施設等 活用型	対象	小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校（前期）、特別支援学校
	会場	学校が実施を希望する文化施設等
	講師等	学校が希望するアーティストや芸術団体等
	対象分野	1. 音楽（ピアノ、声楽、弦楽器、パーカッション、管楽器など） 2. 演劇（現代劇、ミュージカル、人形劇など） 3. 舞踊（バレエ、現代舞踊、身体表現など） 4. 大衆芸能（落語、講談、漫才、浪曲など） 5. 美術（洋画、日本画、版画、彫刻、書、写真など） 6. 伝統芸能（歌舞伎、能楽、人形浄瑠璃、日本舞踊、和太鼓、箏、三味線など） 7. 文学（俳句、朗読など） 8. 生活文化（囲碁、将棋、華道、茶道、和装、食文化など） 9. メディア芸術（メディアアート、映画、アニメーション、マンガなど） 注）上記以外の分野でも、子供たちに文化芸術活動の素晴らしさを伝えることができるものであれば、実施可能です。

3. 主催者

主催者及び共催者は次のとおりですが、必要に応じて会場の管理者、市（区）町村、市（区）町村教育委員会を「共催者」として加えることができます。

[主催者] 文化庁

[共催者] 都道府県、都道府県教育委員会、政令指定都市、政令指定都市教育委員会のいずれか又は複数及び実施校

※ 以下、共催者と文化庁が認める共催者（会場の管理者、市（区）町村、市（区）町村教育委員会）をあわせて「地元共催者」と表記します。

4. 実施方法

学校による
提案型

学校が希望するアーティストや芸術団体等による鑑賞・体験教室の開催支援

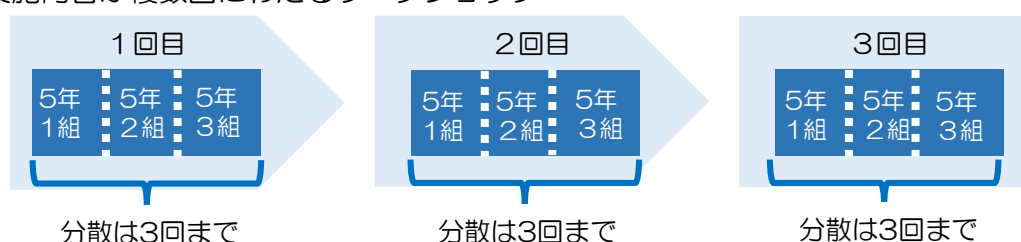
(1) 実施回数

原則として1校につき1回

※ ただし、ワークショップ等において複数回の実施を積み重ねることで効果を高める取り組みや、作品創作等グループワークを中心とし、1回あたりに体験できる児童生徒の人数が限られる取り組みにおいては、一連の取り組みについて3回以内とします。

※ また、これらの取り組みや公演の鑑賞に当たり、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、3つの「密」（密閉空間・密集場所・密接場面）を避けるために同一会場で鑑賞・体験人数を分散する必要がある場合の鑑賞・体験の分散回数は、最大3回までとします。

例) 実施内容が複数回にわたるワークショップ



(2) 講師等

学校が実施を希望するアーティストや芸術団体等を派遣します。

(3) 会場

原則として実施校の施設（教室、体育館等）とします。

※ ただし、複数の学校が合同で実施する場合や成果発表会の実施など全校児童生徒等を収容するスペースがない場合等は、地域の文化施設等適切な場所を会場とすることができます。なお、申請にあたっては、事前に事務局まで御相談ください。

※ **新型コロナウイルス感染症予防の観点から、実施の際には3つの「密」（密閉空間・密集場所・密接場面）にならないようにする等の配慮をお願いいたします。**

(4) 実施期間

原則令和3年7月1日（木）から令和4年2月28日（月）まで

※ 新型コロナウイルス感染症の影響により予定通りの実施が難しい状況となった場合には、令和3年度内で、期間を延長して対応することがあります。

(5) 取り組み例

- ・ アーティストや芸術団体等が“実技披露”を行うことにより優れた芸術を鑑賞させる取り組み
- ・ アーティストや芸術団体等がワークショップ等の“実技披露”を行い文化芸術を身近に体験させる取り組み 等

プログラム 選択型

本事業において紹介する鑑賞・体験プログラムの実施支援

(1) 実施回数

原則として1校につき1回

※ ただし、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、3つの「密」（密閉空間・密集場所・密接場面）を避けるために鑑賞・体験人数を分散する必要がある場合の鑑賞・体験の分散回数（公演回数）は、最大3回までとします。



(2) 紹介演目の分野・企画について

希望する鑑賞・体験プログラムを30ページから44ページの【プログラム選択型】プログラム一覧より選択してください。

(3) 会場

原則として実施校の施設（教室、体育館等）とします。

※ ただし、複数の学校が合同で実施する場合や新型コロナウイルス感染症予防の観点から全校児童生徒等を体育館に収容することができない場合、体育館の改修工事等、やむを得ない理由により会場の借用を必要とする場合には、まず、都道府県・政令指定都市等の担当部局へ相談してください。解決の目途が立たない場合は事務局まで御相談ください。

※ 新型コロナウイルス感染症予防の観点から、実施の際には3つの「密」（密閉空間・密集場所・密接場面）にならないようにする等の配慮をお願いいたします。

(4) 実施期間

原則令和3年7月1日(木)から令和4年2月28日(月)まで

※新型コロナウイルス感染症の影響により予定通りの実施が難しい状況となった場合には、令和3年度内で、期間を延長して対応することがあります。

文化施設等 活用型

学校が希望する会場での鑑賞・体験教室の開催支援

(1) 実施回数

原則として1校につき1回

※ただし、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、3つの「密」（密閉空間・密集場所・密接場面）を避けるために鑑賞・体験人数を分散する必要がある場合は、連携する文化施設等が設けるガイドライン等に従って、適切に分散回数を設定してください。

(2) 講師等

- ・学校が実施を希望するアーティストや芸術団体等
- ・学校が実施を希望する施設のエducator（教育普及担当）等

※できる限り近隣の地域で活動するアーティストや芸術団体、文化施設等と連携してください。

(3) 会場

学校が実施を希望する文化施設等（美術館、博物館、音楽ホール、能楽堂等）とします。

※ただし、会場借料等が発生する場合、通常使用料金の100%までの負担とします。

※新型コロナウイルス感染症予防対策については、会場となる施設のガイドライン等を厳守してください。

(4) 実施期間

原則令和3年7月1日(木)から令和4年2月28日(月)まで

※新型コロナウイルス感染症の影響により予定通りの実施が難しい状況となった場合には、令和3年度内で、期間を延長して対応することがあります。

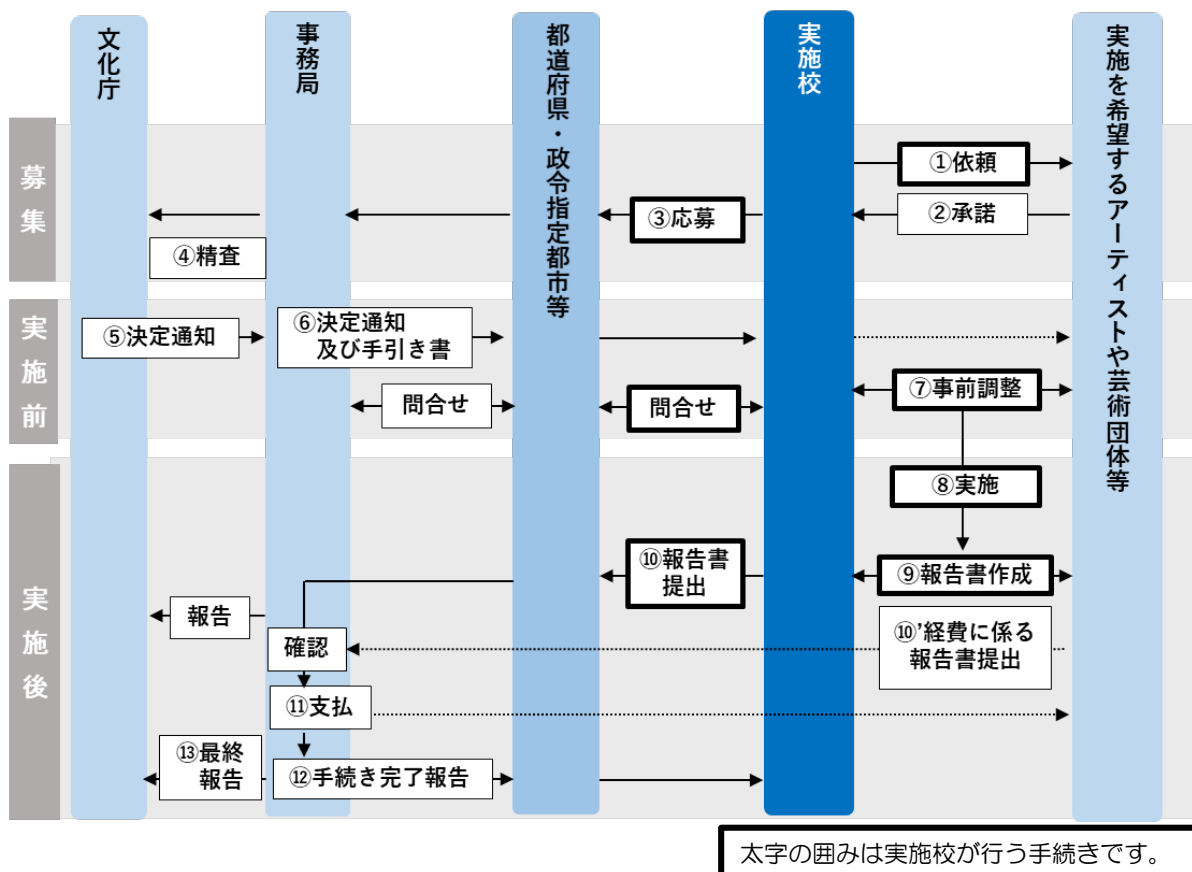
(5) 取り組み例

- ・美術館で行われている常設展や企画展を活用し、エドゥケーターが鑑賞ツアーやワークショップを行い芸術文化への関心を深める取り組み
- ・実施を希望するアーティストや芸術団体等が文化施設において公演を行い、地域内の複数の学校が効率的に鑑賞教室を行う取り組み
- ・子供たちが博物館等を訪れ、地域の伝統芸能や伝統工芸等の作品を鑑賞するとともに、技能保持者による実技披露等を交えることで伝統文化への関心を高める取り組み 等

5. 実施の流れ

学校による提案型

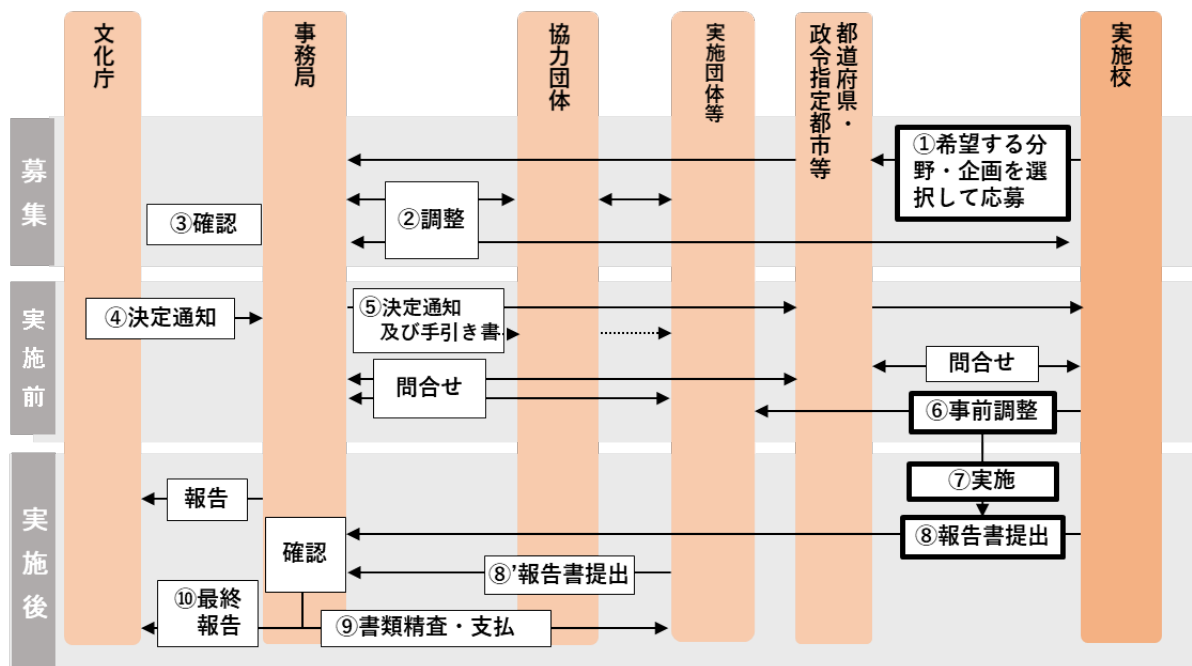
学校が希望するアーティストや芸術団体等による鑑賞・体験教室の開催支援



太字の囲みは実施校が行う手続きです。

プログラム選択型

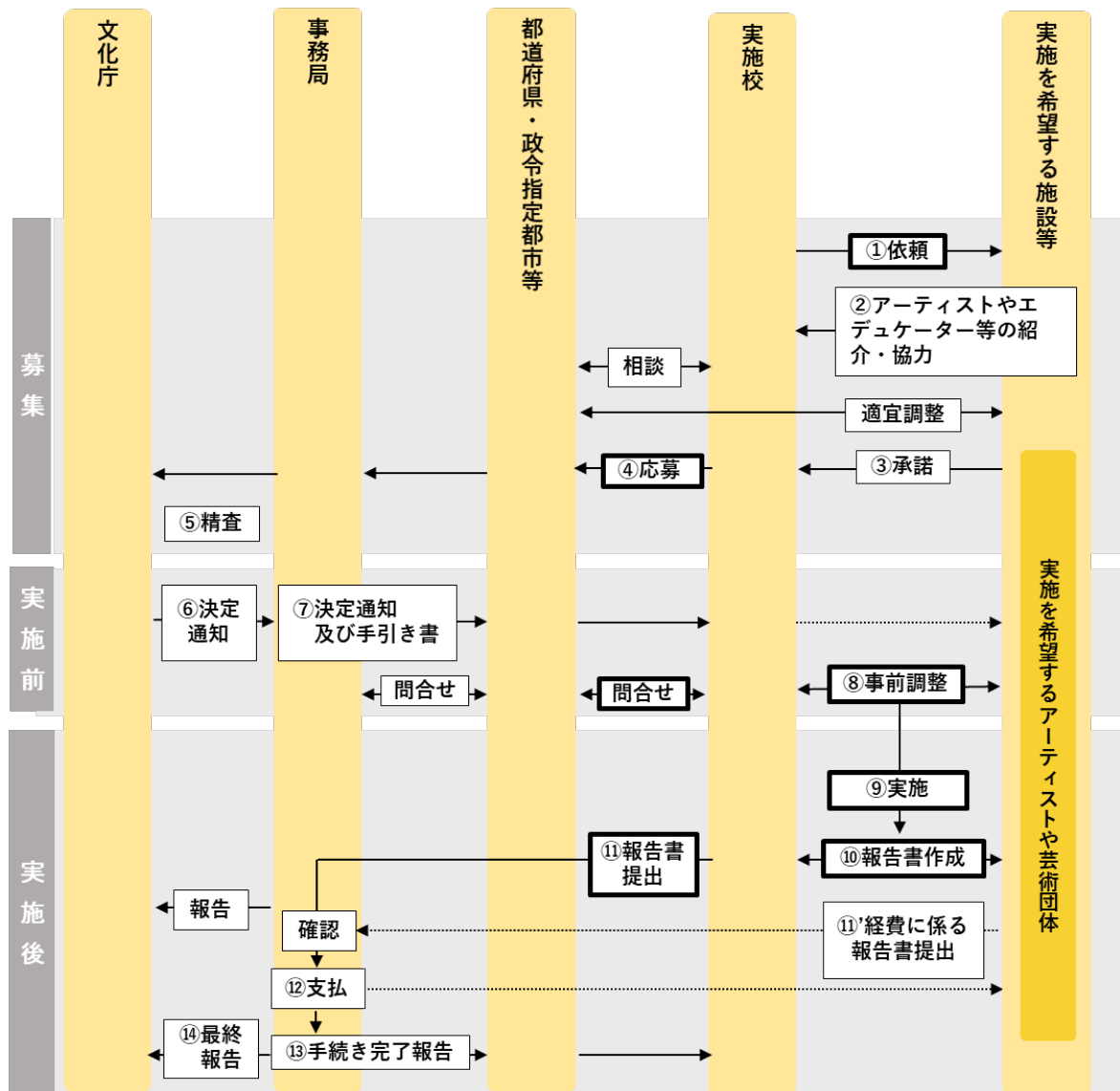
本事業において紹介する鑑賞・体験プログラムの実施支援



太字の囲みは実施校が行う手続きです。

文化施設等活用型

学校が希望する会場での鑑賞・体験教室の開催支援



太字の囲みは実施校が行う手続きです。

- 「学校による提案型」及び「文化施設等活用型」においては、申請校が申請前に実施を希望するアーティストや芸術団体又は文化施設等と申請内容を調整の上で、申請書を作成します。実施報告書は実施校が作成し、経費の精算手続きについては、都道府県・政令指定都市等を通して提出された実績に基づき、事務局とアーティストや芸術団体又は文化施設等の間で行います。
- 「プログラム選択型」においては、申請校が30ページから44ページの【プログラム選択型】プログラム一覧から希望する分野並びに希望する企画を選択し、申請書を作成します。実施報告書については実施校が作成し、経費の精算手続きについては、事務局と協力団体又は実施団体間で行います。

1. 募集期間

令和3年4月26日（月）から5月31日（月）まで

※ 都道府県・政令指定都市から事務局への提出期限です。学校から窓口となる都道府県・政令指定都市の担当部局への提出期限はこれよりも前に設定されることがありますので御留意ください。

2. 各募集区分における留意事項

学校による 提案型

学校が希望するアーティストや芸術団体等による鑑賞・体験教室の開催支援

- 申請書類は、申請校が派遣を希望するアーティストや芸術団体等の内諾を得た上で、申請する学校長の責任において作成してください。
- 「学校による提案型」における報告書の確認は事務局と実施校間で行うものとし、書類の精査完了後、被派遣者に係る謝金・旅費、業者（講演等諸雑費）、実施団体の公演料等の実施費用は事務局から被派遣者へ直接お支払いします。
- 限られた予算の範囲内でより多くの子供たちに優れた実演芸術が届けられるよう、実施費用については調整をお願いすることがあります。

プログラム 選択型

本事業において紹介する鑑賞・体験プログラムの実施支援

- 申請書類は、申請する学校長の責任において作成してください。
- 「プログラム選択型」における精算手続きは事務局と協力団体又は実施団体間で行います。実施校においても実施後に報告書の提出が必要です。

文化施設等 活用型

学校が希望する会場での鑑賞・体験教室の開催支援

- 申請書類は、申請校が実施を希望する文化施設及び実施を希望するアーティストや芸術団体等の内諾を得た上で、申請する学校長の責任において作成してください。
- 「文化施設等活用型」における報告書の確認は事務局と実施校間で行うものとし、書類の精査完了後、被派遣者に係る謝金・旅費、業者（講演等諸雑費）、実施団体の公演料等の実施費用は事務局から被派遣者へ直接お支払いします。
- 限られた予算の範囲内でより多くの子供たちに優れた実演芸術が届けられるよう、実施の規模や費用については調整をお願いすることがあります。

3. 留意事項（共通）

- 申請書類の内容に基づき審査を行うため、事務局からの修正依頼の場合を除き、採択後に実施内容を変更することはできません。特に【学校による提案型】又は【文化施設等活用型】に申請する場合は、学校とアーティストや芸術団体又は文化施設等間において十分に内容を検討・精査の上、申請書類を作成し、提出してください。
- 本募集においては、新型コロナウイルス感染症の影響により低減している文化芸術鑑賞・体験機会をできるだけ多くの学校へ届ける観点から、実施の規模や費用については、安全等に十分に配慮しつつ、できる限り効率的かつ経済的な計画を立てていただくようお願いいたします。また、同様の観点から、実施費用の調整をお願いすることがあります。採否については、全体の予算等を勘案した上で決定します。
- 採択後の手続きや報告書の作成に関する詳細は、決定通知時に配布する「実施の手引き」にて御案内します。
- **新型コロナウイルス感染予防対策については、申請する企画の規模や内容を踏まえ、実施団体・実施校間において必要な対策を検討・調整をお願いいたします。（プログラム選択型においては、採択の決定後に実施団体・実施校間において相談することとします。）**

4. 対象経費

各区分における対象経費（文化庁負担経費）は次のとおりです。

対象経費	
学校による提案型	<ul style="list-style-type: none"> ① 謝金 ② 旅費 ③ 講演等諸雑費（楽器運搬費・著作権使用料等）
プログラム選択型	<ul style="list-style-type: none"> ① 実施に係る公演費及びワークショップ等に係る費用 ② 団体派遣に係る派遣費
文化施設等活用型	<p>【a. 展覧会等を活用する場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 児童生徒等の鑑賞費用 ② アーティストやエドューケーター等の講話や実演、実技指導等に関する謝金 <p>【b. 文化施設等において公演（実技披露）等を行う場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 会場借料の100% ② アーティストや芸術団体等の公演料 <p>【a. b. 共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 講演や実技披露等をするアーティストや芸術団体等の旅費 ② ワークショップ等で生徒が使用する教材の材料費等の諸雑費 ③ 児童生徒等が会場へ移動するためのバス代等

学校による
提案型

学校が希望するアーティストや芸術団体等による鑑賞・体験教室の開催支援

① 謝金

対象	区分	単位	単価（税込）	
ワークショップや 講話を行う場合	講師又は主指導者 （特別講演謝金）	1人1回当たり	35,650円	
	補助者	演奏謝金	1人1時間当たり	6,520円
		実技指導謝金	1人1時間当たり	5,200円
		単純労働謝金	1人1時間当たり	1,070円
コンサート等の 実演を行う場合	出演者（演奏）	1人1時間当たり	6,520円	
	スタッフ（単純労務謝金）	1人1時間当たり	1,070円	

- 上記の謝金の額は「令和3年度文化庁諸謝金単価基準」に基づくものです。
- 時間単価の謝金については支払い単位は1時間とし、1時間未満の端数については、30分未満は切り捨て30分以上は切り上げとします。ただし、全体で30分未満の場合は1時間とみなします。1日のうちに複数回に分けて実施を行う場合、実施時間の合計で計算するものとします。
- 突出した実績を持つアーティスト等、上記単価での交渉が困難な場合は、同一企画の過去請求実績や出演を依頼する団体の規定及び見積書等、価格の参考となる資料を添付してください。限られた予算の範囲内でより多くの子供たちに優れた実演芸術が届けられるよう、実施費用の調整をお願いすることがあります。
- 補助者が、実技指導の一環で演奏等の実技披露を行う場合は、原則として実技指導者に区分します。
- 同一校において1日に児童生徒を複数グループに分けて複数回の実施を行う場合は、講師又は主指導者の謝金は実施回数に準じるものとし、「演奏謝金」「実技指導謝金」「単純労務謝金」については従事時間に準じるものとします。学校への滞在時間・拘束時間ではありませんので御留意ください。

※ **新型コロナウイルス感染症予防の観点から、実施回数や1回当たりの参加児童生徒の人数調整の際には3つの「密」（密閉空間・密集場所・密接場面）にならないようにする等の配慮をお願いいたします。**

② 旅費

- 被派遣者の居住地から学校等実施会場までの往復旅費を文化庁において負担します。
- 旅費の額は、国家公務員等の旅費に関する法律に基づき定めた基準により算出された金額の範囲内となります。旅費の計上に当たっては、講師・補助者とも行政職俸給表（一）の4級相当を基準とします。

- グリーン車やクラスJ等のグレードアップ分はお支払いできません。
- 私事のための旅行と連続している場合、私事に関わる旅費は事業外経費となりますのでお支払いできません。
- 航空機を利用する場合は、事業終了後に「領収証」及び「搭乗券」の提出が必要となります。
- 特急・急行列車を利用する場合は、事業終了後に「領収証」の提出が必要となります。
- 交通費及び宿泊費についてパック商品を利用する場合は、事業終了後に「領収証」及び「内訳明細」の提出が必要となります。
- 船舶を利用する場合は、事業終了後に「領収証」の提出が必要となります。
- 車賃は、被派遣者個人の所有する自家用車を使用する場合のみに計上できます。
- 車両使用料は、被派遣者（芸術団体等）の所有車両を使用する場合のみに計上できます。

■ 子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業における旅費基準

【令和3年4月現在】

旅費項目		上限・基準	備考
宿泊料 (1泊につき)	甲地方	10,900 円	さいたま市、千葉市、東京特別区、 横浜市、川崎市、相模原市、 名古屋市、京都市、大阪市、堺市、 神戸市、広島市、福岡市
	乙地方	9,800 円	甲地方以外
日当		1,100円	ただし以下の場合には日当をお支払いできません。 <ul style="list-style-type: none"> ● 宿泊を要さず、鉄道100km未滿、水路50km未滿又は陸路25km未滿の旅行の場合 ● 鉄道、水路又は陸路にわたる場合は、鉄道4km、水路2kmをそれぞれ陸路1kmとみなします。
鉄道料金	急行料金	特急列車：片道 100km以上 急行列車：片道 50km以上	特急列車は、片道100km未滿であっても、次の場合には利用できるものとします。 ①【別表2】(P.45～48)の区間 (途中駅で乗下車する場合は除きます) ②①以外の区間で特急列車を利用することで、日程が短縮でき、経済的な旅程になると認められる場合

旅費項目		上限・基準	備考
鉄道	座席指定料金	特急列車又は急行列車を利用する場合で、片道100km以上	片道 100km 未満であっても、特急列車で【別表2】（P.45～48）の区間（途中駅で乗下車する場合を除きます）を利用する場合は、座席指定料金を認めるものとします。
航空費		航空機の利用が最も経済的な通常の経路及び方法によると認められる場合	—
車賃		1km 当たり37 円	被派遣者個人の所有する自家用車を使用する場合のみに計上できます。全路程を通算し、1km 未満の端数は切り捨てます。
団体車両 使用料	バス（乗用）： 定員 で分類		被派遣者が芸術団体である場合に、芸術団体の所有する車両を使用する場合のみ認めるものとします。（精算時に自動車検査証の写しの提出等による所有者の確認が必要となります。）
	11～20名	1日当たり 13,000円	
	21名以上	1日当たり 23,000円	
	トラック（貨物）： 最大積載量 で分類		
	1t以下	1日当たり 4,000円	
	1t超～4t未満	1日当たり 7,000円	
	4t以上	1日当たり 16,000円	
	その他		
一律		1日当たり 4,000円	
高速料金		高速道路の利用が最も経済的な通常の経路及び方法によると認められる場合	—

※こちらにない項目については、事務局へお問合せください。

③ 講演等諸雑費（楽器運搬費・著作権使用料等）

対象となるのは、本事業実施に当たり直接必要となる経費です。企画や準備に係る費用は対象となりませんので御留意ください。

（対象となる経費の例）

- ・ 機材等借料
- ・ 楽器や機材等を運搬する際にかかる費用
- ・ ワークショップ等の教材の内、学校が準備できないもの
- ・ 実演等の場合、音楽著作権等の各種権利使用料
- ・ メディア芸術等の場合、通信環境一時整備費（無線LAN等） 等

※ 新型コロナウイルス感染症予防対策に必要な消耗品等

プログラム 選択型

本事業において紹介する鑑賞・体験プログラムの実施支援

- 【プログラム選択型】において対象となる経費は次のとおりです。

① 実施に係る公演費及びワークショップ等に係る費用

（対象となる経費の例）

出演費、文芸費、音楽費、舞台費、ワークショップ指導料 等

② 団体派遣に係る派遣費

（対象となる経費の例）

運搬費、旅費 等

※次の経費は認められず、地元共催者のご負担となりますのでご注意ください。

- ・ 学校の施設整備の使用及び条件整備に係る経費（光熱水料、ピアノ移動・調律費、暗幕設置経費等）
- ・ 諸雑費（お茶代等）

文化施設等 活用法

学校が希望する会場での鑑賞・体験教室の開催支援

- 【文化施設等活用法】において対象となる経費は次のとおりです。

【a. 展覧会等を活用する場合】

① 児童生徒等の鑑賞費用

鑑賞する児童生徒等人数分の鑑賞チケット代

※引率する教員分も含まれます。

② アーティストやエドゥケーター等の講話や実演、実技指導等に関する謝金

【学校による提案型】における①謝金の扱いと同様とする。（10ページ参照）

【b. 文化施設等において公演（実技披露）等を行う場合】

① 会場借料

会場借料、付帯設備費の100%

※申請時には、実施を希望する施設の料金表等の価格参考資料を添付のこと。

② アーティストや芸術団体等の公演料

【学校による提案型】における①謝金の扱いと同様とする。（10ページ参照）

【a. b. 共通】

① 講演や実技披露等をするアーティストや芸術団体等の旅費

【学校による提案型】における②旅費の扱いと同様とする。（10ページ参照）

※ただし【文化施設等活用型】の場合で、施設の職員が指導者となる場合の
通勤交通費を除く。

② ワークショップ等で生徒が使用する教材の材料費等の諸雑費

【学校による提案型】における③講演等諸雑費の扱いと同様とする。（13ページ参照）

※コロナウイルス感染症予防対策に必要な消耗品等は諸雑費に計上してください。

③ 児童生徒等が会場へ移動するためのバス代

複数の業者から相見積を取るなどし、より廉価な業者を使用すること。

また、その価格の参考資料（見積書）を添付のこと。

対象とならない経費 【学校による提案型】 【プログラム選択型】 【文化施設活用型】 共通

対象とならない経費は、具体的に次のようなものですが、記載のもの以外にも対象とならない経費があります。判断しがたい経費については文化庁において審査しますので予め御了承ください。

（対象にならない経費の例）

- ・講師/団体が所有する物のレンタル代（過去に貸し出しの実績がないもの）
- ・講師/団体が所有する物をメンテナンスする場合の費用
- ・講師/団体が制作した教材に係る費用や制作に係る手数料
- ・通常、学校や児童生徒が所有しているもの
- ・ピアノ調律代
- ・公演に係る光熱水料
- ・備品購入費（事業終了後も継続して使用できる物を含む）
- ・飲食代、記念品代、花束代等、個人に受益があるもの
- ・体育館等の条件整備にかかる経費（ピアノ移動費、暗幕設置費等）
- ・コピー用紙、トナー等本事業に係る経費と通常の事務経費が明確に区別できないもの
- ・経費申請書作成時に計上されていないもの
- ・**企画料、制作料、監修料、企画プラン料等**
- ・本事業内で制作する作品等の作詞料、作曲料、訳詞料、編曲料等
- ・公演の記録等に係る経費
- ・学校との調整に係る通信料 等

5. 審査

文化庁内で申請内容を審査し、審査結果については都道府県・政令指定都市を通じて通知いたします。

※ 審査を通過した学校に関わる都道府県・政令指定都市に対し、事業内容等のヒアリングを行うことがあります。

6. 募集終了後のスケジュール

6月上旬～6月中旬	精査・調整
6月下旬	採否通知
7月以降	事業開始

7. 実施終了後の書類提出

事業を実施した学校において実施報告書等関係書類を作成・添付の上、事業終了後1カ月以内又は令和4年3月7日（月）のいずれか早い日までに都道府県・政令指定都市担当部局を経由して、事務局へ提出してください。

なお【学校による提案型】において、同一の実施校で複数回の実施を行う場合は、原則、全回終了後、報告書の精査が完了してから経費を一括してお支払いします。

また【プログラム選択型】においては、経費に関する申請・経費精算の手続きは事務局と協力団体または実施団体の間で行いますが、実施校においても別途、実施報告書の作成・提出が必要となりますので御留意ください。

1. 提出が必要な書類

様式名		申請校が作成する書類		
		学校による 提案型	プログラム 選択型	文化施設等 活用型
【様式1】	調査票（共通）	○	○	○
【様式2-1】	学校による提案型 希望内容申請書	○		
【様式2-2】	学校による提案型 経費申請書	○		
【様式3-1】	プログラム選択票 音楽（オーケストラ）		●	
【様式3-2】	プログラム選択票 演劇（児童劇）		●	
【様式3-3】	プログラム選択票 伝統芸能（能楽）		●	
【様式3-4】	プログラム選択票 メディア芸術		●	
【様式4-1】	文化施設等活用型 希望内容申請書			○
【様式4-2】	文化施設等活用型 経費申請書			○
【様式5】	集計表	都道府県・政令指定都市が作成する書類です。		

※ 「●」の箇所については、4つの分野から希望する分野を1つお選びいただき、該当の分野についてのみ作成してください。

※ 【様式1】調査票については、申請するすべての学校において提出が必要です。

※ 【様式2-2】【様式4-2】については、内訳について芸術団体等からの見積書を添付するかたちでも結構です。この場合、出演料、旅費、諸雑費の金額をそれぞれに記載して提出してください。

2. 申請校からの書類提出について

申請校は次のとおり申請書を提出してください。

【提出先】	各都道府県・政令指定都市担当部局
【提出期限】	各都道府県・政令指定都市ごとに異なります。 ※ 市区町村の担当部局を通しての受付となる場合もありますので、提出先・提出期限については、各都道府県・政令指定都市担当部局からの案内に従ってください。

【提出方法】	「学校による提案型」に申請する場合
	【様式1】と【様式2-1】【様式2-2】（Microsoft Excel）をメールに添付 ※【様式2-2】の経費内訳を作成せずにアーティスト又は芸術団体等からの見積書に基づき経費申請をする場合は、見積書及び団体規定等の電子媒体（PDF）を提出してください。
	「プログラム選択型」に申請する場合
	【様式1】と希望する分野の【様式3】（Microsoft Excel）をメールに添付
	「文化施設等活用型」に申請する場合
【留意事項】 共通	【様式1】と【様式4-1】【様式4-2】（Microsoft Excel）をメールに添付 ※【様式4-2】の経費内訳を作成せずに文化施設等からの見積書等に基づき経費申請をする場合は、見積書、施設利用料金表等の電子媒体（PDF）を提出してください。
	※ データ名は「提出先都道府県・政令指定都市名_正式学校名」としてください。 (例)北海道_〇〇市立〇〇小学校

3. 都道府県・政令指定都市からの書類提出について

都道府県・政令指定都市担当部局は、各学校から提出された申請書を取りまとめの上、期日までに事務局へ提出してください。

【提出先】	(株)近畿日本ツーリスト首都圏 子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業 事務局 E-mail : kodomo-shien@gp.knt.co.jp
【提出期限】	令和3年4月26日（月）から5月31日（月）まで
【提出方法】	【様式1】～【様式5】 電子媒体（Microsoft Excel及び関連書類のPDF）を提出してください。
【留意事項】	※ 書類の送信先は、(株)近畿日本ツーリスト首都圏ですが、申請書類に鑑文を添付する場合には、PDF形式とし、「文化庁参事官（芸術文化担当）」宛で作成してください。 ※ 申請校から提出された【様式1】～【様式4】をもとに【様式5】を作成し、提出してください。 ※ 様式5のデータ名は、「様式5_都道府県・政令指定都市名」としてください。 (例)様式5_北海道

記入例

様式 1

子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業
【学校による提案型】【プログラム選択型】【文化施設等活用型】 調査票(共通)

※オレンジセルは、横の▼をクリックすると選択肢が表示されます。黄色のセルは入力をお願いします。青色のセルは自動で反映されます。

都道府県・ 政令指定都市名	青森県
------------------	-----

【主たる申請校の情報】

ふりがな	あもりりつ ○○○ちゅうがっこう		全校 児童生徒	450	人
実施校名	青森市立○○中学校		学校長名	○○ ○○	
実施校所在地	〒 111 - 1111	青森県	担当者名	▲▲ ▲▲	
	青森市○○-○○		T E L	****_*_*_****	
申請区分	学校による提案型		メール	*****@*****.jp	
			文化庁事業「文化芸術による子供育成総合事業」にお ける採択実績		巡回公演事業
		子供 夢・アート・アカデミー	0回	コミュニケーション能力向上事業	0回

■状況調査

質問1	令和2年度に予定していた行事で、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった文化芸術体験機会に関するものはいくつありましたか？	教科内(教科名)			教科外(学校行事や部活動等)			
		2企画			2企画			
質問2	質問1で回答された中止となった行事の内訳を教えてください。	分野	音楽	演劇	舞踊	伝統 芸能	美術	その他
		教科内	2企画					
		教科外		1企画			1企画	
質問3	現在、新型コロナウイルス感染予防の観点から、行事等について設けられている制限等がありましたら教えてください。	<ul style="list-style-type: none"> ・体育館への集合の上限人数は120名まで。 ・45分に一度必ず換気を行う。 ・大きな声をあげての応援等は控える。 ・実施前後の検温・うがい・手洗い・手指の消毒 						
質問4	学校における芸術文化鑑賞・体験について、課題になっていることがありましたら教えてください。(※複数回答可)	1	実施時間の確保が難しい					○
		2	準備する時間の確保が難しい					○
		3	実施するスペースの確保が難しい					
		4	予算の確保が難しい					
		5	担当教員を立てることが難しい					
		6	全校児童・生徒全員を参加させることが難しい					○
		7	どうやって企画したらよいか分からない					
		8	普段の学習(教科)と関連付けることが難しい					
		9	地域に関心のある分野の団体やアーティストがいない					○
		10	その他					
	その他の理由							

※ 調査票の回答は、今後事業の実施や運営に当たり参考とさせていただきますが、回答により採否に関係することはありません。

様式2-1

子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業
【学校による提案型】希望内容申請書

ふりがな	あおもりしりつ ○○○ちゅうがっこう			実施分野 (別表参照)	大項目	中項目
実施校名	青森市立○○中学校				伝統芸能	日本舞踊
実施希望会場	実施校の体育館			体験予定人数 (全回数合計)	166人	
実施回数	全 2 回	派遣者のべ人数	全 6 人	団体又は講師 連絡先	****-**-**** *****@*****.jp	
ふりがな	○○かい					
団体名又は 代表講師名 ※芸名	○○会					
実施予定内容						
第 1 回	実施日	2021年10月11日(月)		実施時間	午前	実施 合計 135 分
	教科の 位置付け	教科 (音楽)		分散回数	1回目 30 人 45 分	2回目 27 人 45 分
	講師を含む 従事者数	3 人		参加児童・生徒数	3回目 26 人 45 分	
				各回時間	第1回目参加児童・生徒数合計 83 人	
	事業内容 (具体的な内容をお書きください) 学校が所在する○○地域では○○という地域芸能や○○という伝統芸があるが、子供たちが実際に触れる機会は少ない。1回目は、○○踊りを切り口に、○○地域の文化全般に興味を上げる講話と、○○会の皆さんの実演を鑑賞することで、伝承文化の奥深さや魅力を子供たちに伝える。					
実施予定内容						
第 2 回	実施日時	2021年10月18日(月)		実施時間	午前と午後	実施 合計 135 分
	教科の 位置付け	教科 (社会)		分散回数	1回目 30 人 45 分	2回目 27 人 45 分
	講師を含む 従事者数	3 人		参加児童・生徒数	3回目 26 人 45 分	
				各回時間	第2回目参加児童・生徒数合計 83 人	
	事業内容 (具体的な内容をお書きください) 体験ワークショップ。 1回目で鑑賞した○○を実際に子供たちが体験する。○○に使われる衣装や道具についても紹介していただき、豊かで力強い表現を間近に体験する。○○は～					
実施予定内容						
第 3 回	実施日時			実施時間		実施 合計 0 分
	教科の 位置付け			分散回数	1回目 人 分	2回目 人 分
	講師を含む 従事者数	人		参加児童・生徒数	3回目 人 分	
				各回時間	第3回目参加児童・生徒数合計 0 人	
	事業内容 (具体的な内容をお書きください)					

記入例

様式 2 - 2

子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業
【学校による提案型】経費申請書

ふりがな	あおもりしりつ ○○○ちゅうがっこう	大項目	中項目
実施校名	青森市立○○中学校	伝統芸能	日本舞踊
総合計 (a + a' + b + c + bc' + d + d')		248,580	円

※オレンジセルは、横の▼をクリックすると選択肢が表示されます。黄色のセルは入力をお願いします。青色のセルは自動で反映されます。

【指導・謝金出演料等】

【指導・謝金出演料等】について見積書等による場合は、以下の内訳を記載せず団体からの見積書等を添付する (a')					見積書の合計金額	円
種別	氏名 ※本名	単価	時間	回数	合計	
1	講師又は主指導者	○○○○	35,650 円	2 時間	2 回	71,300 円
2	講師又は主指導者	○ ○	35,650 円	2 時間	2 回	71,300 円
3	スタッフ	○○○○○	1,070 円	2 時間	2 回	4,280 円
25			円	時間	回	円
指導・謝金出演料等合計 (a)					146,880	円

※1
文化庁の謝金単価基準による場合は下欄に入力してください。見積書等による場合は、右欄に○をした上で、見積書の合計金額を入力し、当該見積書をご提出ください。どちらにも該当する場合は双方に入力してください。

【旅費】

【旅費】①交通費、②宿泊費・日当について見積書等による場合は、以下の内訳を記載せず団体からの見積書等を添付する (bc')					見積書の合計金額	円
---	--	--	--	--	----------	---

①交通費

種別	氏名 ※本名	最寄駅名(停留所名)		片道料金	回数	合計	
		起点	目的地				
1	講師又は主指導者	○○○○	仙台	△△	11,600	4	46,400 円
2	講師又は主指導者	○ ○	□□	△△	200	4	800 円
3	演奏者	○○○○○	◇◇	△△	200	4	800 円
25							0 円
交通費合計 (b)					48,000	円	

※2
見積書等による場合は、右欄に○をした上で、見積書の合計金額を入力し、当該見積書をご提出ください。どちらにも該当する場合は双方に入力してください。

②宿泊費・日当

実施回		1回目		2回目		3回目	
宿泊	地域区分	乙地方		乙地方			
	単価	9,800	円	9,800	円		
	のべ数量	1	泊	1	泊		
宿泊合計		9,800	円	9,800	円		
日当	支給区分	1,100	円	1,100	円	1,100 円	
	のべ数量	2	日	2	日		
	日当合計	2,200	円	2,200	円	0 円	
宿泊費・日当合計 (c)		12,000	円	12,000	円	0 円	

【講演等諸雑費】

【公演等諸雑費】について見積書等による場合は、以下の内訳を記載せず団体からの見積書等を添付する (d')					見積書の合計金額	円
種別	支払先	単価	数量	(単位)	合計	
		円			0	円
		円			0	円
		円			0	円
		円			0	円
講演等諸雑費合計 (d)					0	円

見積書等による場合、見積書には「一式計上」ではなく、必ず内訳詳細を記入してください。

様式3-1
【音楽(オーケストラ)】

子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業
【プログラム選択型】プログラム選択票 音楽(オーケストラ)

都道府県・
政令指定都市名

青森県

※オレンジセルは、横の▼をクリックすると選択肢が表示されます。黄色のセルは入力をお願いします。青色のセルは自動で反映されます。

ふりがな	あおもりしりつ ○○○○ちゅうがっこう		全校 児童生徒	450	人
実施校名	青森市立○○中学校		学校長名	○○ ○○	
実施校所在地	〒 111 - 1111	青森県	担当者名	▲▲ ▲▲	
	青森市○○-○○		T E L	****_*_*_****	
実施希望会場	実施校の体育館		メール	*****@*****.id	

■実施を希望する会場条件の確認

会場条件等	<ul style="list-style-type: none"> ■各団体ごとに舞台設置面積(演奏スペース)が異なります。演奏スペースの前方が鑑賞スペースとなります。団体の条件を確認の上、満たさない条件や心配な点がございましたら、次の欄に記入してください。 ■搬入、搬出のために概ね公演開始前に2~3時間程度、公演後に1時間~1時間30分程度の時間を要します。(立ち合いは不要です。) ■演奏前に楽器の音出しやリハーサルを要しますので、午前(早い時間)の公演には対応できない場合があります。 		
上記の会場条件等について、事前に確認したいことやご質問があれば記入してください。	○○のことが心配です。	実施希望会場の階数	2階以上
		2階以上の場合、エレベーターの有無	有

■鑑賞予定人数と学年

小学校						中学校			共通		合計
1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	1年生	2年生	3年生	その他の学年	教員	
						55人	60人	60人		30人	205人

■実施の希望

希望する分野	音楽(オーケストラ)
--------	------------

希望する企画	
企画No.	実施予定団体名
OR01	東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
OR02	東京フィルハーモニー交響楽団
OR03	大阪交響楽団

※実施時期や実施地域との兼ね合いにより、上記以外の団体の派遣をさせていただく場合があります。

この場合、実施内容の詳細やプログラム構成については御相談の上で対応いたします。

実施期間中の実施不可時期又は日程
※7月~2月の期間内で、実施ができない時期を教えてください。具体的な日程を教えてくださいと調整・検討をスムーズに進めることができますので、具体的な不可日があげられる場合は、別紙等でも結構ですので教えてくださいと幸いです。
10月、12月20日~1月7日

■他分野の調整について

実施校の調整に当たり、もし希望する分野での団体派遣が困難である場合、他分野での調整を希望しますか。希望がある場合は分野の第2希望についても教えてください。

他分野調整 希望の有無	調整を希望する	第2希望分野	伝統芸能(能楽)
----------------	---------	--------	----------

■合同開催への参加の可否

より多くの学校へ鑑賞の機会を御提供できるよう、地域によっては、大きな会場で合同開催等を調整させていただく事があります。単独校での採択が困難な場合、合同開催への参加について御案内を差し上げてもよろしいでしょうか。

合同開催への参加 の可否	可
-----------------	---

記入例

様式3-2
【演劇(児童劇)】

子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業
【プログラム選択型】プログラム選択票 演劇(児童劇)

都道府県、
政令指定都市名 青森県

※オレンジセルは、横の▼をクリックすると選択肢が表示されます。黄色のセルは入力をお願いします。青色のセルは自動で反映されます。

ふりがな	あおもりしりつ ○○○ちゅうがっこう			全校児童生徒	450	人
実施校名	青森市立〇〇中学校			学校長名	〇〇	〇〇
実施校所在地	〒	111	- 1111	青森県	担当者名	▲▲ ▲▲
	青森市〇〇-〇〇			T E L	****_*_*_****	
実施希望会場	実施校の体育館			メール	*****@*****.jp	

■実施を希望する会場条件の確認

会場条件等	<p>■団体の条件を確認の上、満たさない条件や心配な点がございましたら、次の欄に記入してください。</p> <p>■特に鑑賞人数の上限につきましては、鑑賞に際して一定の鑑賞条件(見えやすい、聞こえやすい)に配慮した場合の1回当たりの最大鑑賞人数です。新型コロナウイルス感染予防対策等を行った場合の1回当たりの鑑賞人数の調整や、複数回公演の検討は、採択後に会場の確認とともに合わせて行いますので、下記鑑賞予定人数へは、学校が希望する鑑賞予定人数を記載してください。</p> <p>各団体ごとに舞台設置面積等が異なります。基本的に舞台設置箇所的前方が鑑賞スペースとなります。</p>
体育館の大きさ(フロアの面積)を教えてください。	20m×30m
上記の会場条件等について、事前に確認したいことやご質問があれば記入してください。	体育館に暗幕がなく遮光ができないのですが、実施は可能でしょうか。学校行事の際はマット等で窓を覆うなどして、スライドがみられる程度の暗さにしたことがあります。

■鑑賞予定人数と学年

小学校						中学校			共通		合計
1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	1年生	2年生	3年生	その他の学年	教員	
						55人	60人	60人		30人	205人

■実施の希望

希望する分野	演劇(児童劇)
希望する企画	
企画No.	実施希望プログラム名
CP01	「ねこはしる」 特定非営利活動法人アートインAsibina
CP14	「音楽劇・イソップランドの動物たち」 演劇集団遊玄社
CP03	「小さい“つ”が消えた日」 劇団仲間

※実施に際しましては、新型コロナウイルス感染症予防対策等の御相談や安全確保を目的とした会場下見を行います(状況によりオンラインでの御相談等で行う場合もあります)。

実施期間中の実施不可時期又は日程
※7月～2月の期間内で、実施ができない時期を教えてください。具体的な日程を教えてくださいと調整・検討をスムーズに進めることができますので、具体的な不可日があれば別紙等でも結構ですので教えていただけますと幸いです。
10月、12月20日～1月7日

■他分野の調整について

実施校の調整に当たり、もし希望する分野での団体派遣が困難である場合、他分野での調整を希望しますか。希望がある場合は分野の第2希望についても教えてください。

他分野調整希望の有無	調整を希望する	第2希望分野	メディア芸術
------------	---------	--------	--------

■合同開催への参加の可否

より多くの学校へ鑑賞の機会を御提供できるよう地域によっては、大きな会場で合同開催等を調整させていただく事があります。単独校での採択が困難な場合、合同開催への参加について御案内を差し上げてもよろしいでしょうか。

合同開催への参加の可否	不可
-------------	----

様式 3-3
【伝統芸能(能楽)】

子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業
【プログラム選択型】プログラム選択票 伝統芸能(能楽)

都道府県・ 政令指定都市名	青森県			
ふりがな	あおもりしりつ 〇〇〇〇ちゅうがっこう		全校 児童生徒	450 人
実施校名	青森市立〇〇中学校		学校長名	〇〇 〇〇
実施校所在地	〒 111 - 1111	青森県	担当者名	▲▲ ▲▲
実施希望会場	実施校の教室		TEL	****_*_*_****
			メール	*****@*****.jp

※オレンジセルは、横の▼をクリックすると選択肢が表示されます。黄色のセルは入力をお願いします。青色のセルは自動で反映されます。

■実施を希望する会場条件の確認

会場条件等	<ul style="list-style-type: none"> ■ 体育館の舞台上又はフロア上で実演等を行います。 ■ フロアを使用する場合は、実演スペースとして四間四方(6メートル)程度を要します。 ■ 搬入・搬出に要する時間は各30分～1時間程度です。 ■ 実演スペース以外が鑑賞体験スペースとなります。生徒同士の距離が充分確保できる範囲で参加人数をご調整ください。 ■ 特に大きな搬入物はありません。
上記の会場条件等について、事前に確認したいことやご質問があれば記入してください。	特にありません。

■鑑賞予定人数と学年

小学校						中学校			共通		合計
1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	1年生	2年生	3年生	その他の学年	教員	
						55人	60人	60人		6人	181人

■実施の希望

希望する分野	伝統芸能(能楽)
--------	----------

希望する企画		
希望順位	企画No.	企画名
第1希望	NK01	能 鑑賞・体験プログラム
第2希望	NK02	能楽(能・狂言) 鑑賞・体験プログラム
第3希望	NK03	狂言 鑑賞・体験プログラム

※実施内容は採択を受けた場合に、各実施校の御担当者様と相談の上で確定させていただきます。実施地域や時期により希望に沿えない場合もありますが、実施内容の詳細やプログラム構成については御相談の上で柔軟に対応いたします。

実施期間中の実施不可時期又は日程
※7月～2月の期間内で、実施ができない時期を教えてください。具体的な日程を教えてくださいと調整・検討をスムーズに進めることができますので、具体的な不可日があげられる場合は、別紙等でも結構ですので教えてくださいと幸いです。
10月、12月20日～1月7日

■他分野の調整について

実施校の調整に当たり、もし希望する分野での団体派遣が困難である場合、他分野での調整を希望しますか。希望がある場合は分野の第2希望についても教えてください。

他分野調整 希望の有無	調整を希望する	第2希望分野	音楽(オーケストラ)
----------------	---------	--------	------------

■合同開催への参加の可否

より多くの学校へ鑑賞の機会を御提供できるよう、地域によっては、大きな会場で合同開催等を調整させていただく事があります。単独校での採択が困難な場合、合同開催への参加について御案内を差し上げてもよろしいでしょうか。

合同開催への参加 の可否	可
-----------------	---

記入例

様式3-4
【メディア芸術】

子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業
【プログラム選択型】プログラム選択票 メディア芸術

都道府県・ 政令指定都市名	青森県		全校 児童生徒	450	人
ふりがな	あおもりしりつ ○○○ちゅうがっこう		学校長名	○○ ○○	
実施校名	青森市立○○中学校		担当者名	▲▲ ▲▲	
実施校所在地	〒	111 - 1111	青森県	T E L	****_*_*_****
	青森市○○-○○		メール	*****@*****jp	
実施希望会場	実施校の教室				

※オレンジセルは、横の▼をクリックすると選択肢が表示されます。黄色のセルは入力をお願いします。青色のセルは自動で反映されます。

■実施を希望する会場の設備等の確認

採択を受けた場合、事前に確認したいことや御質問等があれば記入してください。	プログラミングの企画を体験したいのですが、生徒全員が同じレベルについていけるのか心配です。生徒全員が積極的に参加できるプログラムに応募したいので、プログラムの難易度について事前に相談したいです。			
タブレット等の配備状況	学校が一定数の端末を所有している	配備台数	20台	
インターネット利用環境	学校におけるインターネット接続は外部者に許可していない	モバイルデータ通信容量(ギガ数)	10G	

■体験予定人数と学年

小学校						中学校			共通		合計
1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	1年生	2年生	3年生	その他の学年	教員	
						55人	60人			6人	121人

■実施の希望

希望する分野	メディア芸術
--------	--------

希望する企画		
希望順位	企画No.	企画名
第1希望	MD03	レクチャー+ワークショップ「プログラミングでアートを作ろう」
第2希望	MD01	電子楽器ワークショップ「音楽制作アプリケーションで音を楽しもう」
第3希望	MD02	ワークショップ「コマ撮りアニメーションワークショップ」

※実施内容は採択を受けた場合に、各実施校の御担当者様と相談の上で確定させていただきます。実施地域や時期により希望に沿えない場合もありますが、実施内容の詳細やプログラム構成については御相談の上で柔軟に対応いたします。

実施期間中の実施不可時期又は日程
※7月～2月の期間内で、実施ができない時期を教えてください。具体的な日程を教えてくださいと調整・検討をスムーズに進めることができますので、具体的な不可日があればられる場合は、別紙等でも結構ですので教えていただけますと幸いです。
10月、12月20日～1月7日

■他分野の調整について

実施校の調整に当たり、もし希望する分野での団体派遣が困難である場合、他分野での調整を希望しますか。希望がある場合は分野の第2希望についても教えてください。

他分野調整 希望の有無	調整を希望する	第2希望分野	音楽(オーケストラ)
----------------	---------	--------	------------

■合同開催への参加の可否

より多くの学校へ鑑賞の機会を御提供できるよう、地域によっては、大きな会場で合同開催等を調整させていただく事があります。単独校での採択が困難な場合、合同開催への参加について御案内を差し上げてもよろしいでしょうか。

合同開催への参加 の可否	可
-----------------	---

様式4-1

子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業
【文化施設等活用型】希望内容申請書

都道府県・ 政令指定都市名	青森県
------------------	-----

※オレンジセルは、横の▼をクリックすると選択肢が表示されます。黄色のセルは入力をお願いします。青色のセルは自動で反映されます。

ふりがな	あおりしりつ ○○○ちゅうがっこう			実施分野 (別表参照)	大項目	中項目
実施校名	青森市立○○中学校				美術	その他
実施を希望する文化施設等	○○県立○○美術館				1回あたりの 平均人数	51.2人
文化施設等 所在地	〒***-*** ○○市○○-○○			全分散回数	5回	
文化施設等 担当者	**** **			1回あたりの 実施時間(分)	60分	
実施日	2021年11月11日、12日、13日			実施時間合計 (分)	300分	
実施時間帯	午前と午後	教科の 位置付け	総合的な学習			

■体験予定人数と学年

小学校						中学校			共通		合計
1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	1年生	2年生	3年生	その 他の 学年	教員	
						90人	80人	80人		6人	256人

鑑賞・体験のサポートを行う主な職員又はアーティストや団体

1	所属 専門分野	○○県立○○美術館 企画課 教育普及室 主任 アートエドューカーター	ふりがな	まるやま まるこ
			氏名	○山 ○子
2	所属 専門分野	○○県立○○美術館 企画課 教育普及室 アートエドューカーター	ふりがな	さんかくだ さんかくたろう
			氏名	△田 △太郎
3	所属 専門分野	現代美術家	ふりがな	まるうみ まるみ
			氏名	○海 ○美
4	所属 専門分野		ふりがな	
			氏名	
5	所属 専門分野		ふりがな	
			氏名	

従事人数 3人

実施予定内容(具体的に記入してください)

○○美術館が○月○日～開催を予定している企画展「○○○○」を活用し、エドューカーターと作品出品アーティスト○海○美によるガイド付き鑑賞ツアーを行う。作品を作ったアーティストと対話することや、展覧会をつくる学芸員の目線に触れることで、子供たちの多様な感性を引き出し、能動的な鑑賞体験につなげる取り組みとしたい。

ガイドツアーの主な構成は～

記入例

様式4-2

子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業
【文化施設等活用型】経費申請書

ふりがな	あおもりしりつ ○○○ちゅうがっこう	大項目	中項目
実施校名	青森市立○○中学校	美術	その他
総合計 (a + a' + b + c + bc' + d + e + f + def')		778,470	円

※オレンジセルは、横の▼をクリックすると選択肢が表示されます。黄色のセルは入力をお願いせま
青色のセルは自動で反映されます。

P.20の※1に同じ

【指導・謝金出演料等】

【指導・謝金出演料等】について見積書等による場合は、以下の内訳を記載せず文化施設等からの見積書等を添付する(a')

見積書の合計金額					
円					
種別	氏名 ※本名	単価	時間	回数	合計
1	実技指導者 ○山 ○子	5,200 円	1 時間	5 回	26,000 円
2	実技指導者 △田 △太郎	5,200 円	1 時間	5 回	26,000 円
3	講師又は主指導者 ○海 ○美	35,650 円	1 時間	5 回	178,250 円
25		円	時間	回	円
指導・謝金出演料等合計 (a)					230,250 円

P.20の※2に同じ

【旅費】

【旅費】①交通費、②宿泊費・日当について見積書等による場合は、以下の内訳を記載せず文化施設等からの見積書等を添付する(bc')

見積書の合計金額					
円					

①交通費

種別	氏名 ※本名	最寄駅名(停留所名)		片道料金	回数	合計
		起点	目的地			
1	講師又は主指導者 ○海 ○美	△町	○○町	16,810	2	33,620 円
2						0 円
3						0 円
25						0 円
①交通費合計 (b)						33,620 円

②宿泊費・日当

※6回以上の場合は適時行を増やしてください。

実施回		1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目
宿泊	地域区分	乙地方					
	単価	9,800 円	円	円	円	円	円
	のべ数量	2 泊	泊	泊	泊	泊	泊
	宿泊合計	19,600 円	円	円	円	円	円
日当	支給区分	1,100 円	1,100 円	1,100 円	1,100 円	1,100 円	1,100 円
	のべ数量	3 日	日	日	日	日	日
	日当合計	3,300 円	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円
②宿泊費・日当合計 (c)		22,900 円	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円

P.20の※2に同じ

【講演等諸雑費】

【講演等諸雑費】①会場借料、②鑑賞チケット代、③その他について見積書等による場合は、以下の内訳を記載せず文化施設等からの見積書等を添付する(def')	○	見積書の合計金額 73,700 円
見積の内容	ワークシートの印刷費、手指消毒液等のコロナ対策費	

①会場借料

施設名					
種別	詳細	単価	数量	(単位)	合計
		円			0 円
		円			0 円
		円			0 円
		円			0 円
①会場借料合計 (d)					0 円

②鑑賞チケット代

展覧会等の場合企画名		○○展			
対象	料金区分	単価	数量	(単位)	合計
児童	子供・団体割引	800 円	300	人	240,000 円
引率教員	一般・団体割引	1,200 円	15	人	18,000 円
		円			0 円
		円			0 円
②鑑賞チケット代合計 (e)					258,000 円

③その他

種別	支払先	単価	数量	(単位)	合計
バス代	○○○○バス	80,000 円	2	台	160,000 円
		円			0 円
		円			0 円
		円			0 円
③その他合計 (f)					160,000 円

見積書等による場合、見積書には「一式計上」ではなく、必ず内訳詳細を記入してください。

記入例

【様式5】(都道府県・政令指定都市取りまとめ用)

令和2年度 3次修正予算費 子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業 歳計表

予一分提出

事業計画	計	13校	青森県
------	---	-----	-----

申請(助)課	*****
申請者氏名	*****
TEL	*****
FAX	*****
E-MAIL	*****

※学校による鑑賞の団体名又は講師名は、【様式2-1】に記載されている団体名又は代表講師名(匿名)を転記してください
 ※児童参加人数は各実施回(1~3回)に共通する人数の合計のべ記入してください
 ※「課外地域自立促進特別措置法」、「山村振興法」、「離島振興法」、「農林業振興特別措置法」、「児童・小児用映画鑑賞特別措置法」、「児童・小児用映画鑑賞特別措置法」の定めるところに従って実施は、「遠征」、「山行」、「離島」、「単身」、「単身・小児用映画鑑賞」のいずれかについて実施してください
 ※本事業で得た個人情報は、本事業目的のみで使用します
 ※本事業の専用ウェブページにある個人情報についてお問い合わせいただき、それらに回答させていただきます

計画年度	実施年度	実施市町村	実施区分	過疎	山村	離島	電通	【学校による鑑賞型の場合のみ入力】			【団体名又は代表講師名】			【プログラム選択型の場合のみ選択】			【文化施設等活用型の場合のみ入力】			備考
								児童参加人数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	中項目	団体名又は代表講師名	児童参加人数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	中項目	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	
1		〇〇市立〇〇小学校	プログラム選択型	〇				児童参加人数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	中項目	団体名又は代表講師名	児童参加人数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	中項目	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	
2		〇〇市立〇〇中学校	学校による鑑賞型	〇	〇			児童参加人数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	中項目	団体名又は代表講師名	児童参加人数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	中項目	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	
3		〇〇市立〇〇小学校	プログラム選択型	〇				児童参加人数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	中項目	団体名又は代表講師名	児童参加人数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	中項目	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	
4		△△市立△△小学校	学校による鑑賞型	〇				児童参加人数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	中項目	団体名又は代表講師名	児童参加人数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	中項目	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	
5		△△市立△△小学校	プログラム選択型	〇				児童参加人数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	中項目	団体名又は代表講師名	児童参加人数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	中項目	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	
6		△△市立△△中学校	学校による鑑賞型	〇				児童参加人数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	中項目	団体名又は代表講師名	児童参加人数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	中項目	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	
7		〇〇市立〇〇中学校	プログラム選択型	〇				児童参加人数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	中項目	団体名又は代表講師名	児童参加人数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	中項目	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	
8		△△市立△△小学校	文化施設等活用型	〇				児童参加人数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	中項目	団体名又は代表講師名	児童参加人数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	中項目	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	
9		〇〇市立〇〇小学校	プログラム選択型	〇				児童参加人数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	中項目	団体名又は代表講師名	児童参加人数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	中項目	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	
10		〇〇市立〇〇小学校	文化施設等活用型	〇				児童参加人数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	中項目	団体名又は代表講師名	児童参加人数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	中項目	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	
11		△△市立△△小学校	プログラム選択型	〇				児童参加人数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	中項目	団体名又は代表講師名	児童参加人数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	中項目	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	
12		〇〇市立〇〇小学校	文化施設等活用型	〇				児童参加人数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	中項目	団体名又は代表講師名	児童参加人数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	中項目	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	
13		〇〇市立〇〇中学校	プログラム選択型	〇				児童参加人数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	中項目	団体名又は代表講師名	児童参加人数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	中項目	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	実施回数 (実施年度別)	
14																				
15																				
16																				
17																				
18																				
19																				
20																				
21																				
22																				
23																				
24																				
25																				
26																				
27																				
28																				
29																				
30																				
										合計	6回	90,000円	合計	6回	1,575,700円					

分野 大項目・中項目								
大項目	中項目							
音楽	ピアノ	声楽	弦楽器	パーカッション	管楽器	その他		
演劇	現代劇	ミュージカル	人形劇	その他				
舞踊	バレエ	現代舞踊	身体表現	その他				
大衆芸能	落語	講談	漫才	浪曲	その他			
美術	洋画	日本画	版画	彫刻	書	写真	その他	
伝統芸能	歌舞伎	能楽	人形浄瑠璃	日本舞踊	和太鼓	箏	三味線	その他
文学	俳句	朗読	その他					
生活文化	囲碁	将棋	華道	茶道	和装	食文化	その他	
メディア芸術	メディアアート	映画	アニメーション	マンガ	その他			

※ 【プログラム選択型】の実施に当たっては、各実施団体において予め標準的な感染症予防対策を想定しておりますが、詳細につきましては、実施時期や直近の状況、ならびに会場条件等を踏まえ、採択の決定後に実施団体・実施校間において相談し、必要な対策を検討して下さい。

◎音楽(オーケストラ)の人数規模について

各実施団体の人数規模に合わせて、下記のように編成を分類しています。

大編成：51名～70名

中編成：31名～50名

小編成：30名以下

協力団体：公益社団法人 日本オーケストラ連盟			
音楽(オーケストラ)			
企画No. ORO1	実施団体：東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団		
大編成 70名	■主な曲目 ・ピゼー：カルメン前奏曲 ～楽器紹介～ ・ブラームス：ハンガリー舞曲第5番（指揮者体験コーナー） ・スメタナ：ヴァルタヴァ 他 <公演時間 90分>		
舞台設置面積	幅20m×奥行15m	実施可能期間	7月～2月
音楽(オーケストラ)			
企画No. ORO2	実施団体：東京フィルハーモニー交響楽団		
大編成 57～68名	■主な曲目 <オープニング>ロッシェニ：歌劇「ウィリアム・テル」序曲より“スイス軍の行進” <楽器紹介>ロジャース：「ドレミの歌」 <指揮者体験>ブラームス：ハンガリー舞曲第5番 <オーケストラと身体を動かしてみよう！> ・シャーマン兄弟：小さな世界（コール&レスポンス） ・ベートーヴェン：交響曲第5番「運命」より第1楽章（ボディパーカッションで共演）他 <公演対応可能時間 60分 又は90分程度（休憩無し）>		
舞台設置面積	幅18～19m×奥行9m	実施可能期間	7月、10月～1月
音楽(オーケストラ)			
企画No. ORO3	実施団体：大阪交響楽団		
大編成 66名	■主な曲目 ・J.ウィリアムズ：映画「スターウォーズ」より“メインタイトル” ・なかむらたかし：大阪交響楽団オリジナル楽器紹介“オーケストラと仲間たち” ・ピゼー：組曲「カルメン」より（ナレーション・声楽付き） <公演時間 90分>		
舞台設置面積	幅18m×奥行11 m	実施可能期間	7月～10月、12月～1月
音楽(オーケストラ)			
企画No. ORO4	実施団体：関西フィルハーモニー管弦楽団		
大編成 62名	■主な曲目 ・ロッシェニ：歌劇「ウィリアム・テル」序曲より“スイス軍の行進” ・オーケストラを彩る楽器の紹介 ・弦楽器／モーツァルト：「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」より第1楽章 ・金管打楽器／J.ウィリアムズ：映画「スターウォーズ」より “ダース・ベイダーのテーマ” 他 ・ベートーヴェン：交響曲第5番「運命」より第1楽章 ・共演曲／学校希望曲及び校歌 <公演時間 60分～90分>		
舞台設置面積	幅15m×奥行10 m	実施可能期間	7月～12月、2月

(別表1) 【プログラム選択型】プログラム一覧

音楽(オーケストラ)			
企画No. OR05 大編成 58名	実施団体：日本センチュリー交響楽団		
	■主な曲目 ・オーケストラとの共演①/三村総撤(編曲)：手拍子協奏曲「Clip Beat Clap!2」 ・オーケストラで感じる大阪の色/徳山美奈子：「大阪素描」より“祭” ・大迫力のオーケストラ/チャイコフスキー：バレエ組曲「くるみ割り人形」より“花のワルツ” ・オーケストラとの共演②/杉本竜一：ピリーヴ <公演時間 90分>		
舞台設置面積	幅21m×奥行14m	実施可能期間	7月～10月、12月～2月
音楽(オーケストラ)			
企画No. OR06 大編成 60名	実施団体：広島交響楽団		
	■主な曲目 ・ピゼー：歌劇「カルメン」より第1幕への前奏曲 ・ブラームス：ハンガリー舞曲第5番 ・リチャード&ロバート・シャーマン：It's a small world (子どもの世界) ・シベリウス：フィンランディア ※その他、「楽器紹介」「指揮者体験」のコーナーなど <公演時間 60分～70分で調整>		
舞台設置面積	幅18m×奥行11m	実施可能期間	7月、10月～2月
音楽(オーケストラ)			
企画No. OR07 大編成 60名	実施団体：中部フィルハーモニー交響楽団		
	■主な曲目 ・J.ウィリアムズ：映画「スターウォーズ」より“メインテーマ” ・「きらきら星の主題による変奏曲」による楽器紹介 ・あなたも名指揮者!のコーナー(指揮者コーナー) ・ベートーヴェン：交響曲第5番「運命」より第1楽章 他 <公演時間 60分>		
舞台設置面積	幅18m×奥行10m	実施可能期間	7月～2月
音楽(オーケストラ)			
企画No. OR08 大編成 60名	実施団体：ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団		
	■主な曲目 ・ワーグナー：歌劇「ローエングリン」より 第3幕への前奏曲 ・歌手達(男性・女性)によるオペラ・アリアやオペラ・デュエット ・エルガー：行進曲「威風堂々」第1番 ・指揮者体験コーナー 他 <公演時間 90分>		
舞台設置面積	幅20m×奥行12m	実施可能期間	1月～2月
音楽(オーケストラ)			
企画No. OR09 中編成 33名	実施団体：中部フィルハーモニー交響楽団		
	■主な曲目 ・オッフェンバック：喜歌劇「天国と地獄」序曲より“カンカン” ・「日本の四季」メドレー(花～海～里の秋～雪) ・ドヴォルザーク：交響曲第9番「新世界より」から第4楽章(カット版) 他 <公演時間 60分>		
舞台設置面積	幅15m×奥行8m	実施可能期間	7月～2月

(別表1) 【プログラム選択型】プログラム一覧

音楽(オーケストラ)			
企画No. OR10	実施団体：特定非営利活動法人 京都フィルハーモニー室内合奏団		
	■主な曲目 ・ベートーヴェン：交響曲第5番「運命」より第1楽章 ・バッハ・グノー：アヴェ・マリア（メソソプラノ） ・カバレフスキー：組曲「道化師」より「ギャロップ」 ★指揮者体験コーナー ・オーケストラの伴奏で校歌を歌いましょう！ ・ケーニッヒ：ポストホルンギャロップ（ポストホルンとホウキのラッパで演奏） ・ロジャース：「サウンド・オブ・ミュージック」より（メソソプラノ）		
中編成 40名	＜公演時間 90分＞		
舞台設置面積	幅15m×奥行8m	実施可能期間	7月、9月～2月
音楽(オーケストラ)			
企画No. OR11	実施団体：東京フィルハーモニー交響楽団		
	■主な曲目 ＜オープニング＞アンダーソン：舞踏会の美女 ＜楽器紹介＞アンダーソン楽曲より ＜指揮者体験＞ブラームス：ハンガリー舞曲第5番 ＜オーケストラと身体を動かしてみよう！＞ ・シャーマン兄弟：小さな世界（コール&レスポンス） ・ベートーヴェン：交響曲第5番「運命」より第1楽章（ボディパーカッションで共演） 他		
小編成 22名	＜公演対応可能時間 60分 又は90分程度（休憩無し）＞		
舞台設置面積	幅14m×奥行8m	実施可能期間	7月、10月～1月
音楽(オーケストラ)			
企画No. OR12	実施団体：特定非営利活動法人 京都フィルハーモニー室内合奏団		
	■主な曲目 ・ロッシーニ：歌劇「ウィリアム・テル」序曲より「スイス軍の行進」 ・モーツァルト：「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」より第1楽章 ・童謡（木管五重奏）／ずいずいずっころばし ・ピゼー：組曲「カルメン」より抜粋 ●ボディパーカッションに挑戦してみよう！ ・【校歌をオーケストラ伴奏で歌おう】 ・デュカス：交響詩「魔法使いの弟子」（ナレーション付）		
小編成 15名	＜公演時間 90分＞		
舞台設置面積	幅10m×奥行5m	実施可能期間	7月、9月～2月
音楽(オーケストラ)			
企画No. OR13	実施団体：テレマン室内オーケストラ		
	■主な曲目 ・A.ヴィヴァルディ：「四季」より「春」 ・G.Ph.テレマン：ヴィオラ協奏曲 ・J.S.バッハ：G線上のアリア ・G.Ph.テレマン：管弦楽組曲 他		
小編成 21名	＜公演時間 90分＞		
舞台設置面積	幅8m×奥行5m	実施可能期間	7月、9月、11月～2月

- ※ 実施時期や実施地域との兼ね合いにより、公益社団法人日本オーケストラ連盟加盟団体から上記以外の団体の派遣をさせていただく場合があります。
- ※ 3つの「密」（密閉空間・密集場所・密接場面）を避けるために複数回公演を行う場合、プログラムを短縮させていただく場合もあります。
（目安として30～45分程度となる場合があります。）
- ※ 新型コロナウイルス感染症予防の観点から、舞台設置の間隔を調整する場合があります。

(別表1) 【プログラム選択型】プログラム一覧

協力団体：公益社団法人 日本劇団協議会、日本児童・青少年演劇協会、 日本児童・青少年演劇劇団協同組合、特定非営利活動法人 日本青少年音楽芸能協会、 一般社団法人 全国専門人形劇団協議会			
演劇 (児童劇)			
演劇	演目：『ねこはしる』 原作：工藤 直子 構成演出：西田 豊子 作曲：佐藤 容子 振付：神崎 由布子 美術：西山 三郎 スtringグラフィ指導・協力：水嶋一江/スタジオリブ		
	公演団体：特定非営利活動法人 アートインAsibina 編成：出演者3名、スタッフ2名、合計5名		
	(ものがたり) 雪国の、山に囲まれた小さな村。内気でのろまな子ネコのランは、池の魚と友達になりました。…笑いながら駆けながら、話しながら遊びながら、季節は巡り。ランもいつしか、黒い毛並も艶やかな、逞しい若者に育ちます。しかし、兄弟ネコが魚を発見！母さんネコは子ネコ達の訓練の仕上げとして「魚とり競争」を行うことに！満月の夜が明日に迫り、打ちのめされた心で池を訪れたランに魚は「君にお願いがあるんだ」と、語り始めます。…そしてついに、ランと魚の対決の時が。ランは静かに、池の周りを走り始めます。		
	(作品のメッセージ) ーともだちとは？いのちとは？そして、死ぬ、とは？ ランと魚の物語には、そんな深い「問い」が散りばめられています。オトナにだって難しいこの「問い」を客席の子どもたちはまっすぐに受け止め、ランと魚を見守り、力強く暖かい「空気のような」声援を送ってくれます。 ー初演から22年間、変わることなく。 それは、演劇というものが「その場をともに生き、ともに呼吸する」せいでは、と思います。俳優達と交わす視線が・呼吸が・声が・言葉が・身体が・音楽がたがいの想像力を介して響きあう「共感の力」です。それはまた詩人の工藤直子さんによる「生きたことば」の力でもありましょう。観劇で、工藤さんの詩のシャワーを浴びた子ども達の感想はどれもこれも、全く詩のように、素敵です。 手作り楽器のStringグラフィ、オカリナやギターレシの調べにのせて。客席と舞台が奏でる「いのちのシンフォニー」をお楽しみください。		
<公演時間 60分 (休憩なし)>			
舞台設置面積の目安	10m×7m 体育館のフロアを使用	電源容量	30A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	250名	その他	暗幕：不要 搬入車両：ロングタイプのワゴン車1台
実施可能期間	7月～2月	対象学年 (目安)	小学生
演劇 (児童劇)			
演劇	演目：「サーカスの灯 (ひ)」 演出・美術/LONTO、照明/御原 祥子、音楽/シモシュ、制作/兵藤 禎晃 《サーカスの灯楽団》音楽監督・録音・編集・マスタリング/シモシュ、 ピアノ・アコーディオン他/シモシュ、ギター・マンドリン/玉木 孝治、 バイオリン/まどか まるこ、サクソ・リコーダー/川口 義之 (栗コーダーカルテット)		
	公演団体：ラストラダカンパニー 編成：出演者2名、スタッフ4名、合計6名		
	(ものがたり) 小さなサーカスの中でおこる色々なこと。ひとつの雨粒が大海原になったり大きな紙でかくれんぼ。たくさん筒の上に乗っておととと、紙の人形も動き出す。ある日、サーカスを乗せた汽車がやって来た。その先にあるのは真っ白なサーカステント。あれれ？サーカスを始めようとするも星が落ちてきちゃったんだけど。…どうしよう？サーカスはいつの間にかやって来て、いつの間にか去っていく。あたりまえのことが、あたりまえでなくなってしまうかのように…。いつかどこかへ行っちゃうの？		
	(作品のメッセージ) 私たちは言葉話を話しません。そしてよく子どもたちに助けられます。「離れるのが寂しいんだって。」「家がわからなくなったんだって。」何を伝えようとしているのかを自分で汲み取って周囲に一生懸命伝えてくれます。そんな風に相手が伝えたいことを読み取って考えること、それが思いやりにつながるのではないだろうか、とそう思うのです。無言の表現の中にお互いの想像力、創造力が生まれます。なかなかストレートに言葉や表情に出して物事を伝えるのは難しいものです。でも小さなシグナルでも気づくことができたなら、ささいなことでも読み取る感覚が子どもたちに根付いていってくれたらと期待しています。また、一般的なカラフルなサーカスと違い、舞台セットは全て和紙で作られています。様々な地域の日本の伝統的な和紙が舞台の中の道具や星、人形、看板など至る所に使用されています。和紙を通して感じる灯のあたたかさや懐かしさをあらためて感じる事が出来ることと思います。		
<公演時間 60分 (休憩なし)>			
舞台設置面積の目安	10m×7m 体育館のフロアを使用	電源容量	20A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	250名	その他	暗幕：必要 搬入車両の大きさ：ハイエース1台
実施可能期間	7月、9月上・中旬、 10月上旬、11月～2月	対象学年 (目安)	小学生

演劇 (児童劇)			
演劇	演目：『小さい“つ”が消えた日』 原作：ステファノ・フォン・ロー（三修社刊） 脚本／演出：鈴木 雄太 音楽：芳賀 一之		
	公演団体：劇団仲間 編成：出演者9名、スタッフ7名、合計16名		
企画No. CPO3	(ものがたり) ～いらぬ子なんていない！みんなそろって五十音！～ ひらがなたちが集まって暮らす五十音村では自慢話で盛り上がっていました。そんな中、小さい“つ”は音にならない文字なんて必要ないからかわれ、五十音村を飛び出してしまいます。すると人間の世界ではおかしいことが起こりました。弁護士が「訴えますか？訴えませんか？」と言おうとすると、「歌えますか？歌えませんか？」となってしまう依頼人は怒り出します。横綱も「はげよい、のこた」では力が入らずに負けてしまい日本語は大混乱！はたして小さい“つ”は五十音村に戻ってくるのでしょうか？		
	(作品のメッセージ) 観劇後、自己肯定感について考える時間が増えることを願って、この作品に取り組んでまいりました。その上で“思いを伝える”ということがどれほど大切なことか、誰かとコミュニケーションをとる喜びはどんなものか、舞台だからこそできる表現で発信できるよう努めてまいりました。歌や踊りなどエンターテインメントの要素を意識して、舞台劇が楽しいものだと感じられるように心がけています。 小さい“つ”は音で表すことは出来ませんが、文字と文字とを「つなぐ」役割を持っています。小さい“つ”のいなくなった人間世界をユーモアに表現しながら、人にはそれぞれ個性があり、存在意義があるということ、そしてお互いを尊重し合うことで社会が成り立っていることが見えてきます。また、五十音村のメンバーが“つ”に帰ってきてもらうためにどんなことを行動したかを観ることで、コミュニケーションをとることやお互いを認め合うことの大切さを子どもたちに感じてもらいたいと願っています。		
〈公演時間 75分 (休憩なし)〉			
舞台設置面積の目安	体育館のステージと体育館フロア 18m×5.4m	電源容量	100A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	500名	その他	暗幕：必要 搬入車両の大きさ：4tトラック1台
実施可能期間	9月～10月、 1/26～2月末	対象学年 (目安)	小学生～中学生
演劇 (児童劇)			
演劇	演目：「どんぶらこっこどんどこ亭」 作：山本 佐助 構成・演出：あさの ゆみこ 音楽監修：曲尾 友克 制作：仮屋 祐一		
	公演団体：劇団風の子九州 編成：出演者3名、スタッフ1名、合計4名		
企画No. CPO4	(ものがたり&作品のメッセージ) 構成： ◎昔あそび ・「フィーフィー」（中国）：棒をこするとクルクル羽が回ります。 ・「ヒコーキ」（韓国）：飛ぶものと飛べないものは？観客も一緒に遊びます。 ◎民話やお話 ・「米つぶの話」（ベトナム）：どうして米つぶは小さくなったの？ ・「きつねのホイティ」（スリランカ）：きつねと村のおばさん達の知恵比べ。		
	内容： 三人の役者たちが木彫りの船に揺られながら、アジアの国々の楽しい遊びや愉快なお話を面白おかしく表現し、観ている子どもたちは楽しみながら、近隣諸国に興味を持ってもらうことが出来る作品です。		
アピール： 構成をかえることで、上演時間を短くすることも可能です。【45分バージョンがあります】 また逆に上記以外に【アジアファッションショー】と題して、色んな国の民族衣装を着てショーを行い、ゲストとして上演校の先生にご登場頂くなどの楽しい構成を追加することも可能です。 （現在はコロナ対策でゲスト出演なしで行っております。）【55分バージョン】			
〈公演時間 50分 (休憩なし)〉			
舞台設置面積の目安	舞台空間：間口7m、奥行5.4m、高さ3m 会場：体育館フロア、多目的室	電源容量	40A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	100名	その他	暗幕：不要 搬入車両の大きさ：マイクロバス1台
実施可能期間	11/4(木)～11/19(金)、 2/1(火)～2/22(火)	対象学年 (目安)	小学生

(別表1) 【プログラム選択型】プログラム一覧

演劇 (児童劇)			
企画No. CP05	<p>演劇</p> <p>演目：「君がいるから」 作/演出：みうら もとお</p> <p>公演団体：CAN青芸 編成：出演者3名、合計3名</p> <p>(ものがたり) あらすじ：～3匹の犬が繰り広げる友情物語。～ ラッキーを置き去りにして引っ越してしまったご主人様探しの道中、カラスに襲われたり、工事現場で感電したり、野犬の群れに襲われたりと艱難辛苦に会いながらも、3匹の犬的発想とチームワークで乗り越える。しかし、たどり着いた飼主宅で待っていたのは、新しいチワワを飼っているという現実。途方にくれるラッキーを2匹が励ます「お前はひとりじゃない。俺たちがいるぞ」。涙を拭いて3匹は新しい明日へ向かって歌声高らかに帰っていく。 犬らしい衣装やメイクを施さず、大道具・照明・音響も極力シンプルな構成舞台で、場面や転換を俳優のセリフや身体表現を中心に表現していく。場面や物語、人物関係が観客の想像力に支えられ、小さな平土間の舞台と客席が一体となった臨場感溢れる小劇場空間です。</p> <p>(作品のメッセージ) 創作意図としては、観客が想像力を楽しむことと、難しく深い問題を、優しく面白く観せる事。それはCAN青芸の一貫した創作理念と言えるもので、本作品のテーマとしては、戦う事の辛さや痛み、命の大切さ、出会いと別れ、人間の身勝手さ、そして差別といった、人生の奥深い話題を盛り込みながら、犬達の生き様を通して「友情」を描きました。しかしそれを声高に叫ぶのではなく、犬らしく平易な言葉で、仕事で、そして楽しく面白く伝えます。 犬的発想での脱出や逃亡シーンを面白く、「友達っていいね」というコミュニケーションと友情など、全学年へ向けてメッセージを投げかけています。 更に想像力を楽しむことは、その人らしさ「個性」をつくる事。その個性とは自分の考えを自分の言葉で表し行動する事。この作品を通して舞台芸術が、児童の「人全体」をつくり、学びの力を培う育成と教育全体に寄与することを願うものです。</p> <p style="text-align: right;">〈公演時間 60分 (休憩なし)〉</p>		
	舞台設置面積の目安	9m×6m 体育館のフロアを使用	
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	150名	その他	搬入車両：ワゴン車 (5m未満)
実施可能期間	9月～2月 ※要相談		対象学年 (目安) 小学生
演劇 (児童劇)			
企画No. CP06	<p>演劇</p> <p>演目：「トラの恩がえし」 原作韓国・朝鮮民話 音楽：リ・ジェホ+韓国・朝鮮の伝統音楽から 脚本：中西明+韓国・朝鮮と日本チーム 演出：大野幸則+韓国・朝鮮と日本チーム 美術：内山勉、新井真紀</p> <p>公演団体：オペレッタ劇団ともしび 編成：出演者7名、スタッフ1名、合計8名</p> <p>(ものがたり) 大昔は仲良く暮らしていたという人間とトラ、いつしかお互いを敵として、憎みあって暮らすようになっていました。山奥に母親と2人で暮らす木こりが、ある日けがをして苦しんでいるトラを助けます。思いがけず命を救われたトラは、木こり親子に恩がえしをはじめ、最後には自分の命をかけて一計を案じます。敵同士という垣根を越えて生まれる普通の友情が胸を打つ朝鮮民話がベースとなっています。</p> <p>(作品のメッセージ) 録音やマイクなどの拡声器材を一切使わず、すべて生で歌い、演奏するオペレッタです。子どもたちが思わず声を上げて応援したり爆笑したりと、舞台と客席との交流が豊かで、演者と観客との心の交流が一層の臨場感を生み出す構成になっています。 韓国・朝鮮の伝統的な楽器、歌、美術、独特のリズムを取り入れ、隣国との文化的な相違や共通点を知る機会ともなります。大道芸の妙技も楽しんでいただけます。 演劇には悪条件と言われてきた体育館の構造を逆に活かして、「体育館演劇」と呼ばれる独特の空間を作り出します。具体的には、体育館の舞台も利用してスタジアム風の客席を設営し、後方でも見やすくする、音響器材を使わないことで余分な反響音をなくし、歌やセリフを聞き取りやすくする、などの工夫をしています。 人間同士の「心の垣根」が諍いや対立、戦争など大きな不幸を生み出している今日、その「垣根」を取り払う思いやりや優しさ、相手への理解の大切さを描きたく、この作品を選びました。また、人の役に立つこと、人に喜ばれることが自分の喜びともなる、そんな生き方、人と人との「共に生かしあう」姿を伝えたいと願っています。</p> <p style="text-align: right;">〈公演時間 75分 (休憩なし)〉</p>		
	舞台設置面積の目安	間口10m奥行8m高さ8m 体育館のフロアを使用	
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	300名	その他	暗幕：不要 搬入車両の大きさ：2tロング1台 出演者移動車両：ワゴン車1台
実施可能期間	12月～2月		対象学年 (目安) 小学生

演劇 (児童劇)			
演劇	演目：『未来』 公演団体：東京芸術座 編成：出演者13名、スタッフ4名、合計17名		
	企画No. CP07	原作者／重松清氏からのメッセージ（文春文庫刊・「カカシの夏休み」所収）加害者ではなく被害者でもない、しかし傍観者も無関係ではあり得ないよと問いたい。子どもたちから未来を奪ってはいけないその未来には希望があってほしい。 （ものがたり） みゆきは一度も話したことの無いクラスメイトから突然の電話を受け取る。「俺、今から死ぬからさ、おまえはずっと生きろよな」、意味不明な言葉を残して長谷川君は自死する。「お前が長谷川君を見殺しにした」と責められ高校を中退した。あれから三年、精神を病んだままのみゆきは“誰かのために泣いてあげられる人になりたい”とボランティア活動を続けている。そんな折、弟・政人の中学校で事件が起こる。クラスメイトの赤堀君がいじめを苦に自死したのだ。残された遺書にはいじめの加害者ではなく、傍観者の一人だったはずの政人の名前が書かれていた。マスコミに翻弄される家族、弟・政人を必死に守ろうとする姉・みゆき、震えながら赤堀君の死に向きあおうとする政人…… 三年前、電話を掛けてきた長谷川君とみゆきの誕生日は同じだった。みゆきは長谷川君が生きられなかった19年と232日目の未来を背負って生きていく。	
		（作品のメッセージ） 「未来」上演の眼目は「見えないところで苦しんでいる生徒がいるとしたら、その背中を抱き寄せてあげることができる演劇を届けたい」、この思いから上演を始めました。文部科学省による小中学校のいじめの認知件数は、年々増え続け全体の80%に及んでいるとの調査結果が出ています。均一性、同質性を重んじるばかりに、異質なものを認めない風潮が続き、社会に閉塞感を生み出しています。本作は不寛容からゆとりある社会への転換を呼びかけます。軽い気持ちからのいじめが被害者にとっては大きな傷になり、傍観していることがいじめを助長させる。大きな社会問題となっているいじめについて教育的な効果を目指します。	
		東京芸術座は60年近く中学・高等学校の芸術鑑賞会に作品を提出してまいりました。それは未来へ羽ばたいて行く中高生と、希望を繋ぐための演劇を創造することを目的とした芸術鑑賞会です。今回の企画は、家族やいじめを題材とした作品を数多く問うてきた重松清氏の同名小説の初舞台化となります。“未来に向かって生きていこう、素晴らしい社会をともに創っていこう”との思いから企画した作品です。	
〈公演時間 80分（休憩なし）〉			
舞台設置面積の目安	間口9m×奥行5.4m 体育館の舞台面を使用	電源容量	100A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	800名	その他	暗幕：必要 搬入車輛：4t ロング1台
実施可能期間	7月～2月	対象学年 (目安)	中学生
演劇 (児童劇)			
人形劇	演目：大江戸人形喜劇『弥次さん喜多さんトンちんカン珍道中』 原作：十返舎第一九「東海道中膝栗毛」 脚本：佃典彦(劇団B級遊撃隊) 演出：山本コーゾー 人形美術：伊東亮 舞台美術：田坂晴男・本川東洋子 音楽：やなせけいこ		
	企画No. CP08	公演団体：人形劇団ひとみ座 編成：出演者7名、スタッフ1名、合計8名	
		（ものがたり） まんじゅうの大食い大会で起こした大失敗から、江戸を追われてしまった弥次さんと喜多さんは、逃げるだけでつまらないと今流行りのお伊勢参りに向かう。二人の行く先々、必ず起こるとんでもない大騒動。さらに二人を執拗に追い回す役人の栗山桃右衛門や、大食い大会で何と子どもに負けてしまい傷心の相撲取り鬼の山も加わり、伊勢までの大珍道中がはじまる……	
		（作品のメッセージ） ～二人の楽しい珍道中を通して、生きることの素晴らしさを伝える～ 原案の『東海道中膝栗毛』は、旅行を題材にした大江戸コメディです。弥次さんと喜多さんは幾度となく大失態を演じながらも、気にせず元気に旅を続けることが出来ます。今日の失敗より明日の成功を素直に思い描ける主人公達の物語を通して、たった一度の失敗に折れてしまいがちな現代の子供達に、生きることの素晴らしさを伝えていきます。	
～庶民の文化『伝統芸能』に触れながら、自分の住む地域の魅力を再発見する～ 歌舞伎・講談・お囃子など、日本には全国各地に様々な形で伝統芸能が生き続けています。今の児童にとって堅苦しいと捉えられがちなそれらも、当時を生きた人々にとっては身近な文化でした。本作には、様々な伝統芸能のパロディーが登場します。弥次さん喜多さんの愉快な旅路を彩るたくさんの魅力的な芸能を通して、児童がこの国の文化芸術の礎である伝統芸能を気軽に楽しむと同時に、自分の住んでいる地域の芸能や歴史を再発見する機会を作り出していきます。			
〈公演時間 90分（休憩10分含む）〉			
舞台設置面積の目安	間口10m×奥行7m 体育館のフロアを使用	電源容量	50A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	500名	その他	暗幕：必要 搬入車両の大きさ：2t ロング1台
実施可能期間	7月～2月	対象学年 (目安)	小学生

演劇 (児童劇)			
人形劇	演目：人形劇『トクントクーンいのちの旅』 企画草案：齋藤裕子 台本：宮本敦／いずみ凜 演出：大谷賢治郎 作曲：青柳拓次 人形美術：齋藤裕子 舞台美術：大谷賢治郎／齋藤裕子 公演団体：人形劇団クラルテ 編成：出演者3名、スタッフ1名、合計4名		
	企画No. CP09	<p>(ものがたり) 【人間の赤ん坊が十月十日かけて生まれてくるまでの道のり】と【38億年の地球上の生命の歴史】、この二つのいのちの旅をリンクさせながら、壮大なファンタジーとして人形劇で表現しました。ほぼセリフの無い、という表現方法に加え、視覚（照明や舞台セット）と聴覚（楽曲・効果音）により、こどもたちの感性を敏感に刺激して考える力や想像力をかきたてます。光の演出、音の演出を背景に繰り広げられる人形の動きは、色彩にあふれたファンタジーな世界を創り出します。こどもたちの想像力を豊かにすると同時に、物語に対してこどもたち一人一人の捉え方や感受性を引き出します。</p> <p>(作品のメッセージ) “今ここにあるいのち” があまりにも奇跡的であるということ伝えていきます。生命の誕生、自分と違うものとの出会いや発見、そして死という大きなテーマを提起することで、こどもたちに命の尊さや不思議さについて主体的に考える事を促します。また、誕生と死を繰り返しながら積み重なっていく人類と地球の歴史という、不思議で大きな時間の流れと、今を生きるということの意味や、他人を思いやる心の大切さをこどもたちに伝えたいと思います。</p> <p>観劇後、各生徒が人形劇から受け取った内容を共有し合うトークシェアの時間を設けます。</p>	
〈公演時間 65分 (休憩なし)〉			
舞台設置面積の目安	間口10m×奥行4m 体育館のフロアを使用 (ステージに設置する場合あり)		電源容量 15A×2回路
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	300名	その他	暗幕：必要 搬入車両の大きさ：ワゴン車1台
実施可能期間	10月～2月		対象学年 (目安) 小学生
演劇 (児童劇)			
人形劇	演目：人形劇『オズのまほうつかい』 原作：ライマン・ボーム 脚色：篠原久美子 演出：関根信一 美術：宮武史郎・小辻賢典 公演団体：人形劇団むすび座 編成：出演者8名、スタッフ2名、合計10名		
	企画No. CP10	<p>(ものがたり) カンザスに住む少女ドロシーは、ある日家ごと竜巻に巻き上げられ、オズの国に迷い込んでしまいます。そこでドロシーは、カカシ・ライオン・ブリキと出会い、どんな願いもかなえてくれる「偉大なオズの魔法使い」に会うために旅に出ます。カカシは脳みそ！ブリキは心！ライオンは勇氣！をもらうため。ドロシーは、我が家に帰るために。</p> <p>(作品のメッセージ) ～自分を好きになる冒険の旅～ 数多く舞台化・映画化されている本作品ですが、私たちはドロシーだけでなくカカシもライオンもブリキもみんな子どもにも設定しました。偶然に出会った、孤独で喪失感を抱えたカカシ・ライオン・ブリキたち。自分に自信がなく自分はダメだと思っている子ども達、彼らは、自分に足りないものを求めて旅をする中で反発しあい、補い合いながら、かけがえのない友達になっていきます。観客の子どもたちは彼らの中の誰かに自分を重ね合わせ、彼らと一緒に冒険をするなかで仲間の大切さに気づき、自分を好きになっていくでしょう。 また、登場人物それぞれの素材感を生かすことやキャラクターの違いを意識して人形をデザインしました。カカシはワラの詰まった麻袋、ブリキはブリキそのものetc…。それにより存在の多様性を視覚的に表現しています。彼らが自分とは違う存在と出会い、排除するのではなく共に困難を乗り越えていく姿を子どもたちに観てもらい、自分ならどうするだろうと考えてもらいたいと思っています。</p>	
〈公演時間 85分 (休憩10分含む)〉			
舞台設置面積の目安	間口14m×奥行8m 体育館のフロアを使用		電源容量 60A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	500名	その他	暗幕：応相談 搬入車両の大きさ：2t ロング1台
実施可能期間	9月～2月		対象学年 (目安) 小学生

(別表1) 【プログラム選択型】プログラム一覧

演劇 (児童劇)			
<p>人形劇</p> <p>企画No. CP11</p>	<p>演目：人形劇『じごくのそうべえ』 上方落語「地獄八景亡者戯」桂米朝より 作・絵：田島征彦 脚色・演出：山根宏章 美術：松本真知子 音楽：中林光子 人形・セット美術指導：田島征彦</p> <p>公演団体：人形劇団ポポロ 編成：出演者9名、スタッフ1名、合計10名</p>		
	<p>(ものがたり) 軽業師のそうべえが綱渡りを演じている。調子に乗ったそうべえは、ふと足を滑らせて高い空から地面に叩きつけられた。そのまま黄泉路をさまようそうべえ。そこで出会った歯医者・医者・山伏の三人と始めに辿り着いたのは三途の川。追剥ばばあに身包み剥がされ、舟に乗せられたかと思えば乗船料を取られ、「ごちゃごちゃすなよ、川にはまったら生き返るでー」と鬼の怒号が飛んだ。そいつはいいと、四人は川に飛び込んだ。ところがすぐに鬼に串刺しにされ、引き出されたのは閻魔大王の前。「めんどうくさい、おまえら四人まとめて地獄行きじゃ」と閻魔大王の一言で地獄送りとなりました。地獄に落ちたそうべえ達はそれぞれの持つ特技を活かし、地獄の責め苦を乗り越えて地獄から抜け出す。</p> <p>(作品のメッセージ) 絵本「じごくのそうべえ」は上方落語の名作「地獄八景亡者戯」を、人間国宝の桂米朝師匠が今に通じるよう仕立て直したものを原案にしています。登場人物達が己の芸によって幾多の困難を乗り越えていく様子が、子ども達自らの人生のイメージを持ち、現実を乗り越えて行くところと重ね描き、自身の人生を想起させます。邦楽器（三味線・鉦・笛）の生の音色でコミカルに描いています。</p>		
<公演時間 80分 (休憩10分含む)>			
舞台設置面積の目安	間口10.8m×奥行6m×高さ4m 体育館のステージを使用 (フロアに設置する場合あり)		電源容量 60A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	600名	その他	暗幕：必要スモークマシン使用 搬入車両の大きさ：ワゴン車2台又は 2tトラックとワゴン車1台
実施可能期間	7月～2月		対象学年 (目安) 小学生
演劇 (児童劇)			
<p>人形劇</p> <p>企画No. CP12</p>	<p>演目：大型人形劇「三国志」 原作：三国志演義／羅貫中 脚本：ジェームス三木 演出：小森美巳 人形美術：川本喜八郎 音楽：金復載・小森昭宏</p> <p>公演団体：劇団影法師 編成：出演者11名、スタッフ2名、合計13名</p>		
	<p>(ものがたり) お隣の国、中国。みだれた国を悲しみ、人びとを救おうとする劉備は、志を同じくする義兄弟、関羽、張飛、そして「三顧の礼」をもって迎えた軍師、諸葛孔明と共に立ち上がります。孔明は、天下を分析し、北は曹操にゆすり、東は孫権にゆすり、劉備は西を手に入れるという「天下三分の計」を考えます。さて、敵、味方互いに策をめぐらす中、歴史上有名な「赤壁の決戦」が迫ります。</p> <p>(作品のメッセージ) 歴史的な名著「三国志」を知り、学びきっかけとして最適な作品です。小学生の低学年にもわかるようにNHK放映されたことにより、日本人みなさんになじみ深い川本喜八郎氏の芸術的な大型人形を使い、さらに映像と役者によるわかりやすく丁寧な解説により、児童・生徒の皆さんを物語に引き込んでいきます。日本でしか見ることができない芸術的で迫力のある見たこともない人形劇世界をご鑑賞いただけます。また、併せて人形劇の仕組み、操作のワークショップなどもあり子供たちの好奇心や興味を引き出すプログラム構成になっています。</p> <p>(プログラム) 第一部「三顧の礼」～「赤壁の戦い」 第二部人形操作体験&レクチャー</p>		
<公演時間 80分 (休憩10分含む)>			
舞台設置面積の目安	10m×10m 体育館のフロアを使用		電源容量 100A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	600名	その他	暗幕：必要 (なければ劇団持参) 搬入車両の大きさ：4 t
実施可能期間	10月～2月		対象学年 (目安) 小学生～中学生

(別表1) 【プログラム選択型】プログラム一覧

演劇 (児童劇)			
人形劇	演目：「てぶくろを買いに」 原作：新美南吉 脚色・演出：柴崎喜彦 美術：入澤祥子 音楽：庄子智一 照明：阿部千賀子 演目：「くるみ割り人形」チャイコフスキー原曲による 作：川尻泰司 演出：大橋友子 編曲：宮崎尚志 美術：若林由美子 公演団体：人形劇団ブーク 編成：出演者5名、スタッフ2名、合計7名		
	企画No. CP13	(ものがたり) 「てぶくろを買いに」新美南吉作の童話をもとにした心あたたまる人形劇。はじめて見た雪と夢中で遊ぶうち手がこごえてしまった子ぎつね。母ぎつねはあたたかいてぶくろを買ってあげたいと思いました。けれど町にはきつねをねらう人間が住んでいます。子ぎつねは勇気をふりしり町へとでかけていきます。「くるみ割り人形」チャイコフスキーの原曲にのせて、さまざまな違いの人形たちが世界各国へといざなう、色彩ゆたかな人形音楽バラエティーです。 (作品のメッセージ) 「てぶくろを買いに」こぎつねのさまざまな体験をとおして、冒険、自立、つながりやきずな、共存やおもいやり、自然の美しさや厳しさなど、多くのことを感じてもらえたらと思います。「くるみ割り人形」美しいメロディーにのって、人形たちが踊ります。人形劇と音楽の楽しさを存分に味わってほしい…そんな願いがこめられたのが、この作品です。	
〈公演時間 80分 (休憩15分含む)〉			
舞台設置面積の目安	5.4m×7.2m 体育館の舞台を使用		電源容量 60A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	400名	その他	暗幕：必要 搬入車両の大きさ：2t1台
実施可能期間	11月～2月		対象学年 (目安) 小学生～中学生
演劇 (児童劇)			
ミュージカル	演目：「音楽劇・イソップランドの動物たち」 イソップ寓話より 脚本・演出：関矢幸雄 音楽・演奏指導：テンバ・タナ 美術：中地智 照明：佐久間巨照 公演団体：演劇集団遊玄社 編成：出演者9名、スタッフ2名、合計11名		
	企画No. CP14	(ものがたり) この作品は数多あるイソップ寓話から、「ライオンとネズミ」「キツネとカラス」「犬とオンドリとキツネ」「カニの親子」「アリとキリギリス」「オオカミと羊番の少年」「ウサギとカメ」「王様を欲しがったカエルたち」の八つのエピソードを選び構成したオムニバス・ミュージカル・コメディです。音楽は南アフリカ出身の民族音楽家テンバ・タナ氏(カナダ在住)を招き、シンバブエの楽器店に注文製作したマリンバ、フィンガーピアノをはじめとする民族楽器とアカペラコーラスで、20曲を超えるミュージカル・ナンバーのすべてを9人の俳優が演奏し歌います。舞台芸術の最大の魅力は『生』という考えから、音響機材は一切使わず、歌・演奏はもちろんのこと、鳥や動物の鳴き声などの効果音に至るまで、すべて生の音で伝えます。また、子どもたちの鋭い想像力に訴えかけるために、特別な衣装やメイクは使用せず、数枚の布と身体表現で動物たちを演じます。 (作品のメッセージ) イソップ寓話はよく知られているがゆえに、古臭い教訓話として捉えられがちです。しかし、その内容には、動物の姿を借りて現代にも通じる人間の在り様が、楽しく陽気に描かれています。「笑い」は生物の中で人間だけが持つ良き生命の証しの一つです。しかしながら、今の子どもたちの笑いには後味の悪いものも多数見受けられます。それは弱者をあざけったり揶揄したり、また自らをおとしめ、自虐的な言動で笑いを取ろうとするものなどです。残念ながら、その種の笑いが好きな子どもたちです。それらとは異なる屈託ない共感の笑いを体験できたらと考え、イソップ寓話を材料として、身体とアフリカ民族音楽の生演奏を表現の中心に据えたミュージカルとして制作いたしました。コロナ禍で不自由な生活を強いられている子どもたちが想像力の翼をいっぱいに広げ、会場が笑顔でいっぱいになるような舞台が届けられたらと願っています。	
〈公演時間 85分 (休憩なし)〉			
舞台設置面積の目安	14.4m×7.2m (体育館のフロアーを使用し、仮設の観客席を持ち込みます)		電源容量 60A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	450名	その他	暗幕：不要 運搬車両：4tトラック (全長8.6m幅2.3m高さ3.2m)
実施可能期間	7月、11月～2月		対象学年 (目安) 小学生

(別表1) 【プログラム選択型】プログラム一覧

演劇 (児童劇)			
ミュージカル	演目：ミュージカル「ピーターパンとウェンディ」 原作：ジェームス・M・バリ 脚本・演出：木島 恭 作曲：本間 裕治 振付：もたい 清美 公演団体：劇団ポブラ 編成：出演者9名、スタッフ4名、合計13名		
	企画No. CP15	<p>(ものがたり) イギリスの戯曲から児童文学の名作となった、ピーターパンには、「永遠の少年」という、傍題がつけられています。もともとの作品の持つ、「アイデンティティの確立」といった、児童にとっては少し早く、難しいテーマも根底にあります。しかし、子ども達に『夢』を見る事の大切さを伝え、困難を乗り越えて結ぶ『友情』について考えてほしいという想い。そして自分のことを温かく見守ってくれる家族の大切さに気付いてほしいという想い、そんな単純で純粋な気持ちか込められたストーリーをミュージカルにし、子供達にも分かりやすく観やすい作品となっております。</p> <p>(作品のメッセージ) お父さんとお母さんがパーティーに出かけた夜、一人の少年がウェンディの部屋に訪れます。地図には載っていないおとぎの国、ネバーランドから来た、ピーターパンです。ウェンディは、ピーターパンの暮らす、ネバーランドへ一緒に行くことになります。ちょっと意地悪なティンカーベル、美しい人魚達や恐ろしいフック船長の率いる海賊、インディアンの娘、タイガーリリー。おとぎの国の住人と出会い、ネバーランドでの楽しい日々を過ごしたウェンディ。やがて、ピーターパンを捕まえようとフック船長率いる海賊が、ピーターをおびき出す為に、タイガーリリーを人質に罠を仕掛けます。タイガーリリーを助けるために、またウェンディを無事に両親のもとへ帰す為に、ピーターパンの友情を結ぶ冒険は続きます。</p> <p>(みどころ) なんと書いてもウェンディがフライングする演出は必見です。犬やワニ、そしてフック船長が乗る大きな海賊船が、体育館のフロアをとことん狭しと動き回ります。(船はW2m×L7m)</p> <p style="text-align: right;">〈公演時間 90分 (休憩10分含む)〉</p>	
舞台設置面積の目安	舞台面+フロア D8m×W20m		電源容量 60A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	400名	その他	複数回公演もご相談下さい。
実施可能期間	7月～2月 ※要相談		対象学年 (目安) 小学生
演劇 (児童劇)			
ミュージカル	演目：ミュージカル『ハロー、天使です！』 脚本・演出：徳満亮一 音楽：宮崎漢生 振付：石村昌子、柴崎康二 公演団体：有限会社劇団ドリームカンパニー 編成：出演者9名、スタッフ8名、合計17名		
	企画No. CP16	<p>(ものがたり) 雲の上の「天使の国」では、一年に一度選ばれた天使だけが地上に降りることが許されていました。ある日、天使ジェームスが、どうしても地上に降りたいと申し出ました。彼には、どうしても地上に降りたい理由があったのです。それは彼の孫娘・愛が、家族・将来・人生について悩み、苦しみ、生きる目標を無くしていたからです。ジェームスは、何とかして愛に「生きる希望」を伝えなかったのです。地上に降りたジェームスは、正体を隠して、愛に接触します。しかし愛から強く拒絶されます。愛の心は、堅く閉ざされていたのです。遂にジェームスは、最後の作戦を試みます。地上にいられるのは24時間だけ。制限時間が、迫っていました……。</p> <p>(作品のメッセージ) ■この作品は、青少年が抱える様々な苦しみや悲しみを題材にしています。 児童・生徒の皆様も、身近な物語の題材に、きっと共感と感動を覚えるでしょう。 ■子供達の感性にストレートにメッセージが伝わる作品です。 そして、「生きる喜び」と「何事も諦めない強い心」を伝えます。 ■過去の公演でも演劇が持つ力、ミュージカルが持つ力で、多くの子供達と保護者、教育関係者の皆様の心を捉えて、再演を続けています。 まさに、「生きる勇気」を呼び起こす感動、感涙のミュージカルであり、現代の子供達の苦悩を物語に反映させて、作品は常に進化を続けています。</p> <p style="text-align: right;">〈公演時間 90分 (休憩なし)〉</p>	
舞台設置面積の目安	間口10m×奥行5m以上		電源容量 60A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	小規模～500名	その他	縦帳：必要 車両：3tトラック ハイエース2台
実施可能期間	10月～2月		対象学年 (目安) 小学生～中学生

(別表1) 【プログラム選択型】プログラム一覧

演劇 (児童劇)			
ミュージカル	演目：ミュージカル「あらしのよるに」 原作：きむらゆういち「あらしのよるに」(講談社刊) 脚本：三樹健 音楽：ノノヤママナコ 演出・振付：ほりみか 公演団体：総合劇集団俳優館 編成：出演者8名、スタッフ6名、合計14名		
	企画No. CP17	(ものがたり) あらしの夜、真っ暗な小屋の中で出会ったオオカミのガブとヤギのメイ。顔も見えず相手が誰なのかわからない。ところが妙に気が合って、ピクニックに行こうなどという約束をする。それを知った森じゅうの動物たちは大騒ぎ。会ったとたんヤギはオオカミにバクッと食べられてしまうぞ！しかし、オオカミはヤギを食べなかった。それどころか、ちがっていても一緒にいると何となくホッとさせる大切な友だちだとお互いが思いはじめる。しかし、それぞれの群れからはオオカミとヤギの友情など許されなかった。追われた2匹は、互いの友情のため、そして生きのびるために、吹雪の山を越え新しい天地を目指す。「あらしのよるに」は異なる者同士が違いを乗り越え共に生きる、という共生のテーマを内包している。 (作品のメッセージ) 本作品では、違う生き物同士であるオオカミとヤギが共に生きようとする。ガブはオオカミの群れから、メイはヤギの群れから、そのことに反対され群れを追放されてしまうが、これは、今、人間の世界でも起きていることである。ちょっと変わっているから、文化が違うから、仲間はすれにしたりいじめをしたり。その人の本当の姿を見ずに表面的なことでは人を迫害する。違った者同士でも生きることが出来るということ、そして異種間において共生できるということの素晴らしさを子どもたちに伝えたい。勇気を持って友情を育み、融和と共生の心こそが大切であることを認識して欲しいと考える。	
〈公演時間 70分(休憩なし)〉			
舞台設置面積の目安	間口10m、奥行10m 体育館のフロアを使用	電源容量	80A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	400名	その他	暗幕：必要 搬入車両の大きさ：2tロングトラック
実施可能期間	9月～2月	対象学年 (目安)	小学生～中学生
演劇 (児童劇)			
ミュージカル	演目：Bookライブキエク「森が海をつくる」 (青音協特別バージョン) 原作：葉祥明(自由国民社)、構成・演出：坂口阿紀、音楽・演奏：谷川賢作、 振付：吉本由美 出演：谷川賢作、イツフォーリーズ、たかはしべん、TAP DOボケ、タカパーチ 他 公演団体：ミュージカルカンパニー イツフォーリーズ 編成：出演者10名、スタッフ8名、合計18名		
	企画No. CP18	(ものがたり) ぼくは犬のジェイク！ 海辺のおさんぽが大好き きょうもほかほか陽気の中、海辺にいった そこで、ある声を聞いたんだ… 海の中にはいろんな生物がいて、彼らの栄養は川からやってくることを知った。だから次は川の声聞きにいった。 川にはたくさんさんのゴミがあって、汚れた水で、息も絶え絶え。もっと上に行って川のはじまるところを見つけないか行くことにした。川のはじまりを見つけると、その地下の地下にひみつがあることを知る。それは森の木の下にある水だ。 空の雲が水となって、木が受けて、地下水となり、川となり、海になる・・・そうなんだ。 (作品のメッセージ) 地球環境をテーマにした葉祥明氏の作品「森が海をつくる」。犬のジェイクが自身の体験したことを元に、自然の大切さを知り、みんなに呼びかけて木をたくさん植えていく物語です。葉氏は、人間が幸せに生きるために、多くの言葉を残していますが、地球が豊かであること、「自然の大切さ」が人間を幸せにするメッセージを伝えている作品です。 この作品をベースに飛び出す絵本のようなイメージで、ジェイクだけでなく、海や川や、風が登場し、さらに谷川賢作の奏でる音楽と歌で、原作のメッセージが心に響きます。 子どもだけでなく、大人にも感動を与えるBookライブ。	
〈公演時間 50分(休憩なし)〉			
舞台設置面積の目安	15m×10m 体育館のフロアを使用	電源容量	140A 20W×7口
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	100～400名 体育館の大きさによる	その他	暗幕：必要 仕込み時間：4時間必要 トラック：4t1台
実施可能期間	7月～2月	対象学年 (目安)	小学生～中学生

(別表1) 【プログラム選択型】プログラム一覧

演劇 (児童劇)			
ミュージカル	演目：音楽劇「竹取物語 ～語りと音楽で楽しむ～」 (青音協特別バージョン) スタッフ：クロード小林、橋本勇太 出演：日本サロンコンサート協会、ビックフォーンミュージック、他 公演団体：アンフィニ (日本青少年音楽芸能協会) 編成：出演者7名、スタッフ1名、合計8名		
	企画No. CP19	(ものがたり&作品のイメージ) 「かくや姫」で知られる物語をベースに、和笛、尺八などの伝統楽器と、弦楽によるコンサート 物語の語り部とともに、日本の伝統音楽、クラシックの歴史に残る素晴らしい名曲の数々、誰もが知っている親しみやすい名曲まで、音楽の世界を探検するように楽しめる全国で評判の作品。小学校低学年、中学年には、民話昔話を題材にしたプログラムも対応できます。語りと和・洋の音楽のコラボレーションによる親しみやすい舞台です。物語の背景に常に音楽があり、言葉と音が連なって、子どもたちの心に響きます。	
<公演時間 40～50分 (休憩なし)>			
舞台設置面積の目安	8m×4m 体育館の舞台又はフロアを使用	電源容量	60A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	200名 体育館の大きさによる	その他	暗幕：不要 仕込み時間：60～90分必要 ワイヤレスマイク×2 運搬：ワゴン1台
実施可能期間	7月～2月	対象学年 (目安)	小学生～中学生
演劇 (児童劇)			
ノンバーバル パフォーマンス	演目：「ノンバーバル～日本を代表するクラウン (道化師) によるショータイム」 構成・演出：びり&ブッチィー 音楽：王子菜摘子 公演団体：蒼い企画 編成：出演者6名、スタッフ6名、合計12名		
	企画No. CP20	(ものがたり&作品のイメージ) 日本では馴染みの薄いクラウン (道化師) ですが、この作品はそれぞれの身体表現の達人たちによる、個性豊かなノンバーバル (非言語コミュニケーション) パフォーマンスです。 YENTOWNFOOLsのびりとブッチィー、音楽的道化師ましゅ&Kei、パントマイムシアター座長の山田とうし、ひとりミュージカルのなっちゃん (王子菜摘子) の4組によるクラウン、パントマイム、ダンス、マジック、歌、ジャグリング、楽器演奏などは言葉を超えて、心暖まる笑いと感動を届けます。 個々の出演者によるショーはもちろんの事、他の出演者を紹介するユニークな実演も魅力的です。 そして出演者総出による圧巻のステージは、コロナ禍で疲弊した子どもたちの心をほぐし、解き放ち、大きな笑いを誘います。 全国のシアタークラウンフェスにも参加し、大きな反響を得ているメンバーによる、青音協特別バージョンの公演です。	
<公演時間 70分 (休憩なし)>			
舞台設置面積の目安	8m×6m 体育館の舞台又はフロアを使用	電源容量	70A
1回あたりの鑑賞人数 上限の目安	400名 体育館の大きさによる	その他	暗幕：必要 仕込み時間：4時間必要 搬入車両：ワゴン車3～4台
実施可能期間	7月～2月	対象学年 (目安)	小学生～中学生

※ 実施時期や実施地域との兼ね合いにより、協力団体から上記以外の企画や周辺地域の団体の派遣を提案させていただく場合があります。

※ 「1回あたりの鑑賞人数上限の目安」は一定の鑑賞環境 (見えやすい・聞こえやすい) を保って御鑑賞いただくための鑑賞人数の目安です。各申請校における鑑賞可能人数については、会場となる体育館や教室の広さとの兼ね合いもあるため、会場となる体育館や教室の広さから、「舞台設置面積の目安」を差し引いた残りの広さを鑑賞・体験スペースと想定し、公演1回辺りで鑑賞できる人数の目安としてください。
 なお、実施に当たっては、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、鑑賞スペースについて調整をお願いすることがあります。

協力団体：公益社団法人能楽協会	
伝統芸能（能楽）	
企画No. NK01	<p>企画名：能鑑賞・体験プログラム</p> <p>能楽は、室町時代より650年以上受け継がれてきた日本を代表する舞台芸術です。 能楽の魅力が詰まったワークショップと上演を組み合わせたプログラムをご用意しました。</p> <p>■狂言演目 「棒縛」（ぼうしばり） ■能演目 「羽衣」（はごろも）</p> <p>【参考プログラム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 能楽（能・狂言）についての解説と上演演目のお話 ● 第一部：狂言 <ul style="list-style-type: none"> ① 狂言「棒縛」上演（25分程度） ② 狂言の一場面を体験 ● 第二部：能 <ul style="list-style-type: none"> ① 能の謡を体験（「羽衣」の一節） ② 能面・能装束の紹介 ③ 能の楽器の紹介 ④ 能「羽衣」上演（15分程度） ※能の上演は一部の短縮版となります。 ⑤ 質問コーナー <p>≪作品紹介≫</p> <ul style="list-style-type: none"> ・狂言「棒縛」 二人の家来が、両手を縛られながらもなんとか酒を飲もうとする賑やかな作品。 遊び心に裏付けられた自由さがあり、観ているこちらにも楽しくなれる狂言の代表作の一つ。 ・能「羽衣」 有名な羽衣伝説をもとにした演目。雄大な富士山や三保の松原、その天空に舞う天女、日本の美しさを描き切った人気の作品です。中学校の音楽教科書にも掲載されています。 <p>◎ご希望に応じ、以下の「体験充実プログラム」（30分の追加プログラム）の実施可能。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 能の舞を体験しよう（舞の型を体験いただきます） ② 能の楽器を体験しよう（小鼓の構え方や打ち方をエアーで体験いただきます） <p>※十分なスペースを確保できない場合など、実施が難しい場合もございます。</p> <p>◎事前に、能楽を紹介する動画配信（15分程度・YouTube限定公開など）をご案内いたします。 実施当日までに事前学習として視聴の上、ご参加ください。当日の理解がより深まります。</p> <p style="text-align: center;">＜実施時間＞ 「基本プログラム」 小学校90分／中学校100分 「基本プログラム」＋「体験充実プログラム」 小学校120分／中学校130分</p>
	伝統芸能（能楽）
企画No. NK02	<p>企画名：能楽(能・狂言)鑑賞・体験プログラム</p> <p>■能演目 「羽衣」</p> <p>【参考プログラム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 能楽（能・狂言）についての解説と上演演目のお話 ● 能の謡を体験（「羽衣」の一節） ● 能面・能装束の紹介 ● 能の楽器の紹介 ● 能「羽衣」上演（15分程度） ※能の上演は一部の短縮版となります。 ● 質問コーナー <p style="text-align: right;">＜実施時間 小学校45分／中学校50分＞</p>
	伝統芸能（能楽）
企画No. NK03	<p>企画名：狂言鑑賞・体験プログラム</p> <p>■狂言演目 「棒縛」</p> <p>【参考プログラム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 能楽（能・狂言）についての解説と上演演目のお話 ● 狂言「棒縛」上演（25分程度） ● 狂言の一場面を体験 ● 質問コーナー <p style="text-align: right;">＜実施時間 小学校45分／中学校50分＞</p>
	伝統芸能（能楽）

(別表1) 【プログラム選択型】プログラム一覧

協力団体：公益財団法人画像情報教育振興協会			
メディア芸術			
企画No. MD01	企画名：電子楽器ワークショップ「音楽制作アプリケーションで音を楽しもう」		
	<p>音楽の知識がなくても、音を置いていく感覚で直感的に音楽を作ることができるアプリケーションをタブレットにインストールして、自由に音を楽しむ体験ができるワークショップです。アプリケーションの説明も分かりやすく、インストラクターのミュージシャンが丁寧に教えてください。世界中で支持されている音楽インターフェイスに触れて楽しめる機会になります。ワークショップの実施内容については、学年によって異なることから、先生方とご相談の上で決定させていただきます。</p> <p style="text-align: right;">＜実施時間 90分＞</p>		
実施可能な会場	多目的室、パソコン室、音楽室など	実施可能期間	6月～2月
メディア芸術			
企画No. MD02	企画名：ワークショップ「コマ撮りアニメーションワークショップ」		
	<p>予め図工の時間などで作ってもらった粘土の人形や、身の回りの物をiPadのアプリケーションでコマ撮りしてアニメーションを作るワークショップ。アニメーション作家が丁寧にレクチャーしながら、自分たちでオブジェを撮影し、一人一人がコマ撮りアニメーション作品を作った後にみんなで鑑賞します。また、アニメーション作家さんの作品鑑賞も行います。ワークショップの実施内容については、学年によって異なることから、先生方とご相談の上で決定させていただきます。</p> <p style="text-align: right;">＜実施時間 90分＞</p>		
実施可能な会場	多目的室、図画工作室など	実施可能期間	6月～2月
メディア芸術			
企画No. MD03	企画名：レクチャー+ワークショップ「プログラミングでアートを作ろう」		
	<p>プログラミングを学習することで何が見えてくるんだろう？プログラミングを教えるうえで本当に大切なことはなんだろう？生徒さんにはプログラミングを学ぶことの楽しさを知ってもらうことを目的として、先生方にはプログラミングを教えることの意義深さを認識してもらうことを目的としたレクチャーを実施します。その後、インストラクターの指導のもと、タブレットを用いて簡単なプログラミングのアプリケーションを用いたワークショップを実施します。ワークショップの実施内容については、学年によって異なることから、先生方とご相談の上で決定させていただきます。</p> <p style="text-align: right;">＜実施時間 レクチャー15分+ワークショップ75分＞</p>		
舞台設置面積	多目的室、パソコン室など	実施可能期間	6月～2月

※ タブレット端末を実際に動かしながら体験する企画については実施1回当たり50台程度を上限としてタブレット端末の用意が可能です(時期等により準備できる台数が限られることもあります)。学校側に設備がない場合も御応募いただく事ができますので、【様式3-4】にて学校の設備状況を教えてください。

※ 実施が決定した場合、実施団体より実施校へヒアリングを行います。学校側のニーズや、体験する児童の学年や学習状況を踏まえ、実施内容の詳細を設定することができます。

(別表2) 片道100キロメートル未満の区間の鉄道における特別料金の支給対象

●下記の特例区間（途中駅で乗下車する場合を除く）においては、特急料金の計上が認められます。

	区 間			区 間			区 間	
1	函館	～ 八雲	51	くりこま高原	～ 北上	101	鶴岡	～ 村上
2	新函館北斗	～ 八雲	52	くりこま高原	～ 新花巻	102	東京	～ 小田原
3	新函館北斗	～ 長万部	53	一ノ関	～ 新花巻	103	東京	～ 湯河原
4	八雲	～ 洞爺	54	一ノ関	～ 盛岡	104	東京	～ 大月
5	八雲	～ 伊達紋別	55	水沢江刺	～ 盛岡	105	東京	～ 小山
6	札幌	～ 美唄	56	盛岡	～ 二戸	106	東京	～ 熊谷
7	札幌	～ 砂川	57	盛岡	～ 八戸	107	東京	～ 本庄早稲田
8	札幌	～ 滝川	58	盛岡	～ 大曲	108	東京	～ 石岡
9	札幌	～ 白老	59	盛岡	～ 角館	109	東京	～ 八街
10	札幌	～ 苫小牧	60	二戸	～ 七戸十和田	110	東京	～ 成東
11	札幌	～ 追分	61	八戸	～ 新青森	111	東京	～ 横芝
12	札幌	～ 新夕張	62	七戸十和田	～ 奥津軽いまべつ	112	東京	～ 八日市場
13	岩見沢	～ 深川	63	青森	～ 鷹ノ巣	113	東京	～ 茂原
14	岩見沢	～ 旭川	64	青森	～ 大館	114	東京	～ 上総一ノ宮
15	美唄	～ 旭川	65	米沢	～ 村山	115	東京	～ 大原
16	砂川	～ 旭川	66	赤湯	～ 村山	116	東京	～ 君津
17	滝川	～ 旭川	67	赤湯	～ 新庄	117	東京	～ 木更津
18	旭川	～ 白滝	68	山形	～ 新庄	118	霞ヶ関	～ 箱根湯本
19	旭川	～ 士別	69	大曲	～ 秋田	119	品川	～ 小田原
20	旭川	～ 名寄	70	大曲	～ 雫石	120	品川	～ 熱海
21	旭川	～ 美深	71	秋田	～ 東能代	121	品川	～ 石岡
22	伊達紋別	～ 苫小牧	72	秋田	～ 鷹ノ巣	122	新横浜	～ 熱海
23	東室蘭	～ 苫小牧	73	秋田	～ 象潟	123	新横浜	～ 三島
24	東室蘭	～ 南千歳	74	秋田	～ 仁賀保	124	小田原	～ 新富士
25	幌別	～ 南千歳	75	秋田	～ 田沢湖	125	小田原	～ 静岡
26	登別	～ 南千歳	76	秋田	～ 角館	126	熱海	～ 静岡
27	南千歳	～ 占冠	77	八郎潟	～ 鷹ノ巣	127	熱海	～ 伊豆急下田
28	新札幌	～ 新夕張	78	東能代	～ 弘前	128	池袋	～ 西武秩父
29	新得	～ 池田	79	大館	～ 新青森	129	新宿	～ 大月
30	遠軽	～ 北見	80	羽後本荘	～ 鶴岡	130	新宿	～ 箱根湯本
31	遠軽	～ 美幌	81	羽後本荘	～ 余目	131	三鷹	～ 大月
32	北見	～ 網走	82	羽後本荘	～ 酒田	132	三鷹	～ 塩山
33	名寄	～ 音威子府	83	越後湯沢	～ 長岡	133	三鷹	～ 山梨市
34	幌延	～ 南稚内	84	越後湯沢	～ 燕三条	134	立川	～ 塩山
35	幌延	～ 稚内	85	越後湯沢	～ 高崎	135	立川	～ 山梨市
36	郡山	～ 白石蔵王	86	浦佐	～ 燕三条	136	立川	～ 石和温泉
37	郡山	～ 米沢	87	浦佐	～ 上毛高原	137	立川	～ 甲府
38	郡山	～ 那須塩原	88	新井	～ 柏崎	138	八王子	～ 塩山
39	福島	～ 仙台	89	新井	～ 長岡	139	八王子	～ 山梨市
40	福島	～ 赤湯	90	上越妙高	～ 長岡	140	八王子	～ 石和温泉
41	福島	～ かのみやま温泉	91	上越妙高	～ 見附	141	八王子	～ 甲府
42	福島	～ 山形	92	上越妙高	～ 黒部宇奈月温泉	142	八王子	～ 竜王
43	福島	～ 新白河	93	上越妙高	～ 上田	143	八王子	～ 韮崎
44	仙台	～ くりこま高原	94	上越妙高	～ 長野	144	上野原	～ 甲府
45	仙台	～ 一ノ関	95	直江津	～ 長岡	145	大月	～ 韮崎
46	仙台	～ 浪江	96	直江津	～ 見附	146	大月	～ 小淵沢
47	古川	～ 一ノ関	97	直江津	～ 東三条	147	塩山	～ 上諏訪
48	古川	～ 水沢江刺	98	長岡	～ 新潟	148	石和温泉	～ 上諏訪
49	古川	～ 北上	99	新潟	～ 村上	149	甲府	～ 富士
50	くりこま高原	～ 水沢江刺	100	坂町	～ 鶴岡	150	甲府	～ 岡谷

(別表2) 片道100キロメートル未満の区間の鉄道における特別料金の支給対象

	区 間		区 間		区 間
151	甲府 ~ 塩尻	201	館山 ~ 木更津	251	松本 ~ 長野
152	甲府 ~ 富士宮	202	館山 ~ 五井	252	安中榛名 ~ 上田
153	甲府 ~ 内船	203	館山 ~ 海浜幕張	253	安中榛名 ~ 長野
154	韮崎 ~ 松本	204	館山 ~ 蘇我	254	佐久平 ~ 長野
155	上野 ~ 小山	205	富浦 ~ 五井	255	佐久平 ~ 飯山
156	上野 ~ 石岡	206	富浦 ~ 海浜幕張	256	上田 ~ 飯山
157	東武動物公園 ~ 新桐生	207	富浦 ~ 蘇我	257	京都 ~ 日根野
158	大宮 ~ 宇都宮	208	岩井 ~ 海浜幕張	258	京都 ~ 関西空港
159	大宮 ~ 本庄早稲田	209	保田 ~ 海浜幕張	259	京都 ~ 綾部
160	大宮 ~ 高崎	210	浜金谷 ~ 海浜幕張	260	京都 ~ 福知山
161	大宮 ~ 新前橋	211	三島 ~ 静岡	261	京都 ~ 西舞鶴
162	大宮 ~ 前橋	212	新富士 ~ 掛川	262	新大阪 ~ 西明石
163	大宮 ~ 安中榛名	213	静岡 ~ 浜松	263	新大阪 ~ 姫路
164	小山 ~ 那須塩原	214	豊橋 ~ 名古屋	264	新大阪 ~ 海南
165	熊谷 ~ 軽井沢	215	豊橋 ~ 水窪	265	新大阪 ~ 和歌山
166	熊谷 ~ 安中榛名	216	豊橋 ~ 中部天竜	266	大阪 ~ 柏原
167	熊谷 ~ 佐久平	217	名古屋 ~ 米原	267	尼崎 ~ 柏原
168	本庄早稲田 ~ 軽井沢	218	名古屋 ~ 白川口	268	姫路 ~ 岡山
169	本庄早稲田 ~ 佐久平	219	名古屋 ~ 飛騨金山	269	姫路 ~ 和田山
170	高崎 ~ 長野原草津口	220	岐阜 ~ 下呂	270	姫路 ~ 八鹿
171	高崎 ~ 佐久平	221	岐阜 ~ 飛騨萩原	271	姫路 ~ 江原
172	高崎 ~ 上田	222	米原 ~ 武生	272	姫路 ~ 豊岡
173	北千住 ~ 足利市	223	米原 ~ 鯖江	273	姫路 ~ 竹田
174	北千住 ~ 太田	224	米原 ~ 福井	274	相生 ~ 岡山
175	浅草 ~ 太田	225	米原 ~ 京都	275	上郡 ~ 鳥取
176	柏 ~ 友部	226	高山 ~ 富山	276	岡山 ~ 福山
177	柏 ~ 水戸	227	長浜 ~ 福井	277	岡山 ~ 新尾道
178	柏 ~ 勝田	228	敦賀 ~ 芦原温泉	278	岡山 ~ 新見
179	水戸 ~ いわき	229	敦賀 ~ 京都	279	岡山 ~ 多度津
180	いわき ~ 相馬	230	武生 ~ 小松	280	岡山 ~ 観音寺
181	軽井沢 ~ 長野	231	武生 ~ 金沢	281	岡山 ~ 川之江
182	錦糸町 ~ 成東	232	鯖江 ~ 金沢	282	岡山 ~ 伊予三島
183	錦糸町 ~ 横芝	233	福井 ~ 松任	283	岡山 ~ 善通寺
184	錦糸町 ~ 八日市場	234	福井 ~ 金沢	284	岡山 ~ 琴平
185	錦糸町 ~ 旭	235	芦原温泉 ~ 金沢	285	岡山 ~ 阿波池田
186	錦糸町 ~ 佐原	236	小松 ~ 七尾	286	岡山 ~ 三原
187	千葉 ~ 八日市場	237	金沢 ~ 富山	287	岡山 ~ 大原
188	千葉 ~ 旭	238	金沢 ~ 黒部宇奈月温泉	288	倉敷 ~ 新見
189	千葉 ~ 銚子	239	金沢 ~ 七尾	289	新倉敷 ~ 新尾道
190	大網 ~ 安房鴨川	240	金沢 ~ 和倉温泉	290	新倉敷 ~ 三原
191	大原 ~ 海浜幕張	241	新高岡 ~ 黒部宇奈月温泉	291	福山 ~ 東広島
192	大原 ~ 蘇我	242	新高岡 ~ 糸魚川	292	新尾道 ~ 広島
193	御宿 ~ 海浜幕張	243	富山 ~ 糸魚川	293	宝塚 ~ 柏原
194	勝浦 ~ 海浜幕張	244	糸魚川 ~ 長野	294	宝塚 ~ 福知山
195	勝浦 ~ 蘇我	245	糸魚川 ~ 飯山	295	三田 ~ 福知山
196	上総興津 ~ 海浜幕張	246	上諏訪 ~ 信濃大町	296	新見 ~ 米子
197	上総興津 ~ 蘇我	247	塩尻 ~ 中津川	297	津 ~ 鶴方
198	安房小湊 ~ 海浜幕張	248	塩尻 ~ 長野	298	津 ~ 名張
199	安房小湊 ~ 蘇我	249	木曾福島 ~ 多治見	299	松阪 ~ 紀伊長島
200	安房鴨川 ~ 蘇我	250	松本 ~ 篠ノ井	300	松阪 ~ 尾鷲

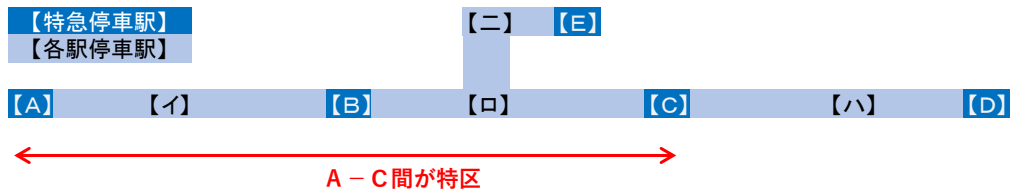
(別表2) 片道100キロメートル未満の区間の鉄道における特別料金の支給対象

	区 間			区 間			区 間	
301	多気	～ 尾鷲	351	高松	～ 池谷	401	小倉	～ 新鳥栖
302	新宮	～ 白浜	352	高松	～ 徳島	402	小倉	～ 中津
303	紀伊勝浦	～ 白浜	353	高松	～ 阿南	403	小倉	～ 柳ヶ浦
304	紀伊勝浦	～ 紀伊田辺	354	高松	～ 勝瑞	404	小倉	～ 宇佐
305	串本	～ 白浜	355	坂出	～ 川の江	405	小倉	～ 杵築
306	串本	～ 紀伊田辺	356	坂出	～ 伊予三島	406	折尾	～ 中津
307	白浜	～ 御坊	357	坂出	～ 新居浜	407	香椎	～ 行橋
308	白浜	～ 海南	358	坂出	～ 阿波池田	408	博多	～ 筑後船小屋
309	紀伊田辺	～ 海南	359	宇多津	～ 阿波池田	409	博多	～ 荒尾
310	紀伊田辺	～ 和歌山	360	丸亀	～ 新居浜	410	博多	～ 新玉名
311	南部	～ 和歌山	361	丸亀	～ 壬生川	411	博多	～ 佐賀
312	湯浅	～ 天王寺	362	多度津	～ 新居浜	412	博多	～ 肥前山口
313	藤並	～ 天王寺	363	観音寺	～ 今治	413	博多	～ 肥前鹿島
314	海南	～ 天王寺	364	川の江	～ 今治	414	博多	～ 武雄温泉
315	和歌山	～ 天王寺	365	伊予三島	～ 今治	415	博多	～ 有田
316	二条	～ 綾部	366	新居浜	～ 伊予北条	416	博多	～ 行橋
317	二条	～ 福知山	367	新居浜	～ 松山	417	博多	～ 日田
318	二条	～ 東舞鶴	368	伊予西条	～ 松山	418	博多	～ 天ヶ瀬
319	二条	～ 西舞鶴	369	壬生川	～ 松山	419	鳥栖	～ 武雄温泉
320	亀岡	～ 綾部	370	今治	～ 伊予大洲	420	鳥栖	～ 早岐
321	亀岡	～ 福知山	371	松山	～ 八幡浜	421	鳥栖	～ 佐世保
322	亀岡	～ 東舞鶴	372	松山	～ 卯之町	422	久留米	～ 熊本
323	亀岡	～ 西舞鶴	373	松山	～ 宇和島	423	久留米	～ 天ヶ瀬
324	亀岡	～ 宮津	374	伊予市	～ 宇和島	424	久留米	～ 豊後森
325	園部	～ 福知山	375	阿波池田	～ 後免	425	久留米	～ 由布院
326	園部	～ 東舞鶴	376	阿波池田	～ 高知	426	筑後船小屋	～ 熊本
327	園部	～ 西舞鶴	377	阿波池田	～ 徳島	427	筑後船小屋	～ 新八代
328	園部	～ 宮津	378	阿波池田	～ 阿波川島	428	新玉名	～ 新鳥栖
329	綾部	～ 城崎温泉	379	土佐山田	～ 須崎	429	熊本	～ 新水俣
330	福知山	～ 豊岡	380	後免	～ 須崎	430	熊本	～ 出水
331	福知山	～ 城崎温泉	381	高知	～ 土佐久礼	431	熊本	～ 新鳥栖
332	福知山	～ 網野	382	高知	～ 窪川	432	熊本	～ 宮地
333	福知山	～ 峰山	383	須崎	～ 中村	433	熊本	～ 豊後竹田
334	鳥取	～ 伯耆大山	384	栗林	～ 池谷	434	新八代	～ 出水
335	鳥取	～ 米子	385	栗林	～ 徳島	435	新八代	～ 川内
336	倉吉	～ 松江	386	栗林	～ 勝瑞	436	新水俣	～ 鹿児島中央
337	米子	～ 鳥取大学前	387	屋島	～ 池谷	437	出水	～ 鹿児島中央
338	松江	～ 大田市	388	屋島	～ 徳島	438	鹿児島中央	～ 都城
339	出雲市	～ 江津	389	志度	～ 徳島	439	鹿児島中央	～ 西都城
340	出雲市	～ 浜田	390	徳島	～ 日和佐	440	鹿児島	～ 西都城
341	大田市	～ 浜田	391	徳島	～ 牟岐	441	新鳥栖	～ 諫早
342	大田市	～ 益田	392	三原	～ 広島	442	新鳥栖	～ 武雄温泉
343	益田	～ 新山口	393	広島	～ 徳山	443	新鳥栖	～ 早岐
344	児島	～ 伊予三島	394	新岩国	～ 新山口	444	新鳥栖	～ 佐世保
345	高松	～ 観音寺	395	徳山	～ 厚狭	445	佐賀	～ 諫早
346	高松	～ 川の江	396	新山口	～ 新下関	446	佐賀	～ 浦上
347	高松	～ 伊予三島	397	新山口	～ 津和野	447	佐賀	～ 早岐
348	高松	～ 阿波池田	398	新山口	～ 小倉	448	佐賀	～ 佐世保
349	高松	～ 大歩危	399	新下関	～ 博多	449	肥前山口	～ 諫早
350	高松	～ 板野	400	小倉	～ 博多	450	肥前山口	～ 長崎

(別表2) 片道100キロメートル未満の区間の鉄道における特別料金の支給対象

区 間		区 間	
451	肥前鹿島 ~ 長崎	471	南延岡 ~ 南宮崎
452	中津 ~ 別府	472	南延岡 ~ 宮崎空港
453	中津 ~ 大分	473	日向市 ~ 宮崎
454	柳ヶ浦 ~ 別府	474	日向市 ~ 南宮崎
455	柳ヶ浦 ~ 大分	475	日向市 ~ 宮崎空港
456	宇佐 ~ 大分	476	宮崎 ~ 都城
457	別府 ~ 佐伯	477	宮崎 ~ 西都城
458	大分 ~ 佐伯	478	南宮崎 ~ 国分
459	大分 ~ 日田	479	新水前寺 ~ 豊後竹田
460	大分 ~ 天ヶ瀬	480	宮地 ~ 三重町
461	大分 ~ 豊後森	481	下今市 ~ 春日部
462	大分 ~ 宮地		
463	大分 ~ 豊後竹田		
464	津久見 ~ 日向市		
465	佐伯 ~ 延岡		
466	佐伯 ~ 日向市		
467	延岡 ~ 宮崎		
468	延岡 ~ 南宮崎		
469	延岡 ~ 宮崎空港		
470	南延岡 ~ 宮崎		

【図表：特区について】



[A] **[C]** **[ハ]**
 ・【A】～【ハ】まで乗車した場合は、【A】～【C】の区間については、特急料金の計上が認められます。

[A] **[B]**
 ・【A】～【B】まで乗車した場合は、特区の区間を超えていないので、特急料金は計上できません。

[A] **[B]** **[E]**
 ・【A】～【E】まで乗車した場合は、特区の区間を超えていないので、特急料金は計上できません。

[A] **[C]** **[D]**
 ・【A】～【D】まで乗車した場合は、【A】～【D】の区間について、特急料金の計上が認められます。

対象区間

(参考)

【様式2-2】

【様式4-2】

別添見積書 任意様式

団体名: _____

子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業 見積書

区分	項目	費目	人数等 /単位	数量 /単位	単価	金額(税込み)	支払先	備考	
公演費 (A)	出演費					0			
						0			
							0		
							0		
		出演費合計					0		
	文芸費						0		
							0		
							0		
							0		
							0		
		文芸費合計					0		
	音楽費						0		
							0		
							0		
		音楽費合計					0		
	舞台費 ※消耗品費を含む						0		
							0		
							0		
							0		
		舞台費合計					0		
その他の経費						0			
	その他経費合計					0			
小計 (A)						0			
派遣費 (B)	運搬費	運搬費(車両関係)				0			
						0			
		運搬費合計				0			
	旅費	交通費	-	1	式		0		
		日当	-	1	式		0		
		宿泊費	-	1	式		0		
		旅費合計					0		
小計 (B)						0			
合計 (A) + (B)						0			